

やっさもっさ

New Gravity
みはら
ドラマチックな出会い 広域交流都市

三原JCスローガン
「共創」
今夢を蒔くとき...

謹賀新年

「共創」 今夢を蒔くとき...

1996年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は(社)三原青年会議所に対し暖かいご理解とご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

「地球を視野に生きること」

さて、現在私たちを取り巻く状況は、環境破壊・経済の空洞化・政治の混迷・国際化社会と高度情報化社会の到来と複雑で予測しがたいものばかりです。そしてどれも「地球市民」としての取り組みが不可欠な問題であり課題であることは言うまでもありません。私たちは地域に生きる生活体であるとともに「地球市民」のひとりであるということを強く自覚し、今、未来を創る夢の種を蒔き、大切に育てて次世代へと実らせる努力を始めなければならないと考えます。

「ひとと環境に優しいまちをめざして」

また、社会基盤が急ピッチで整備されつつある現在、私たちは、まちづくりにどのようなビジョンを描いてゆくべきなのでしょう。1996年度(社)三原青年会議所では、実現すべきまちの理想を「ひとに優しいまち」「環境に優しいまち」と考えます。このひとという言葉は、高齢者・障

害者・子どもたち、あるいは、外国から訪れる人等、地域に関わる全ての人を含んでいます。私たちには、きたるべき超高齢化社会への対応、阪神・淡路大震災でその大切さが再認識された地域コミュニティの活性化等、取り組むべき課題が多くあります。「地球市民」としての自覚をもちながら、よりよい地域の明日を皆さまと「共に創造」してまいりたいと思います。

地球は、21世紀へのカウントダウンを続けています。私たちが明日の可能性を信じ、主体的に生きようとする意志と行動力をもつとき、時代の胎動は21世紀の扉を押し開くプラスのエネルギーとなるはずで、地球上のすべての人の未来のために、ゆるやかに大きな前進を遂げるさらなる一歩を踏み出したいと思います。主体的に時代を生きる(社)三原青年会議所であり続けるために、これからも会員一丸となって誠心誠意努力を続けてまいります。

最後に、創刊21年目を迎える本紙「やっさもっさ」のなお一層のご愛読と、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

社団法人 三原青年会議所

理事長 小野 恵



みたか きいたか



◆昨年は阪神・淡路大震災で幕を明けた激動の1年であった。わがまちにおいては、希望の県立保健福祉短期大学が開学し、三原市が掲げた「三原保健福祉学園都市構想」がその一歩を踏み出した。今年は総合福祉健康センターの整備も始まる所だ。この構想を読むと、本当にひとにやさしいまちとはどんなまちなのか考えさせられる。高齢化社会への対応・地域コミュニティの活性化・福祉の充実等、取り組むべき課題が多々ある。◆あるシンポジウムで講師の方がおっしゃった。

「三原のまちは恵まれてますね。山・海・川の自然に囲まれ、新幹線・港・高速道路、おまけに空港まである。そして全国から若人が集い、全国に情報発信できる大学まである…」と、確かに、社会基盤整備が順調に進んでいるようだ。しかし、この器(うつわ)に魂を入れるのは、わたしたち市民の責務であることを忘れてはならない。宝の持ち腐れとならぬよう、この器を十二分に活用する為の知恵を絞ってゆかなければならない。◆昨年11月、地域性なら誰でも参加できる、まちづくり団体「プレニューネット21」が設立された。まちづくりがどんどん身近なものになってくる。今後の活躍を期待したい。◆今年はずみ年、ミッキーマウスのような笑顔が溢れる1年でありますように。(35)

本紙「やっさもっさ」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

JC INFORMATION

第21回三原やっさ祭り

スタッフ大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、第21回三原やっさ祭りの企画・運営・準備等のお手伝いをしていただくスタッフを募集しております。年齢・性別は問いません。グループでの参加も大歓迎です。

「やっさ祭りが大好き」「三原が大好き」という方、私たちと一緒にやっさ祭りを創ってみませんか。興味のある方は、下記までハガキ又はTELにてお申し込み下さい。皆さまの熱い思いをお寄せください。お待ちしております。

◆申込み先
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会
TEL(0848)62-6155



写真上段左から

新宅 秀利 S30.11.1生 S63人会
新宅建設(株)(専務取締役)

犬飼 信介 S30.12.12生 S60人会
ラウンジOB・パブOB II

兼光 正二 S30.1.2生 H3人会
(株)天満屋三原店
(専務取締役兼セクションマネージャー課長)

写真下段左から

吉田 朝男 S30.1.2生 S58人会
日本建設(株)(代表取締役)

浅田 勝彦 S30.2.10生 S61人会
公認会計士浅田勘彦事務所(所長)

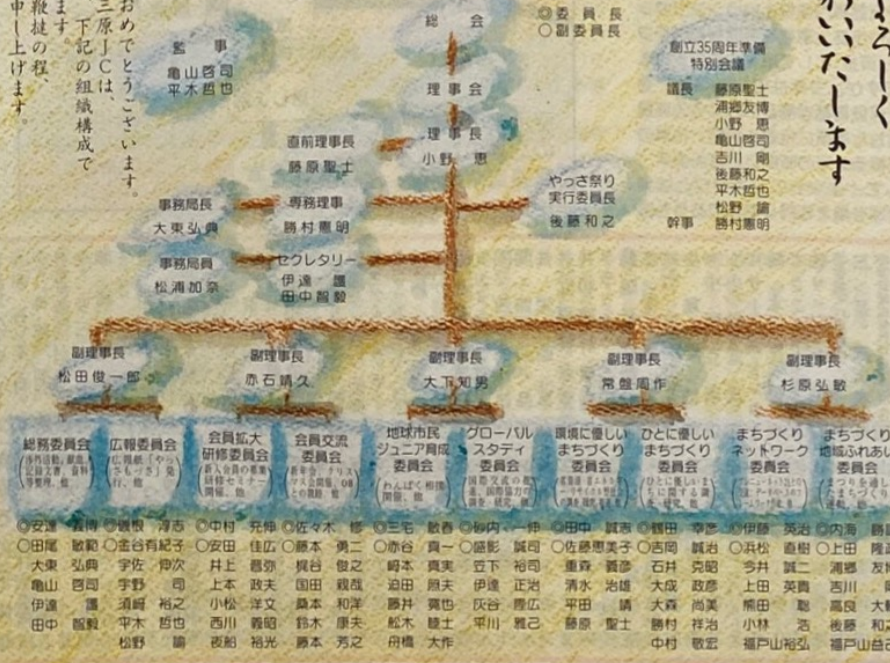
真嶋 幸雄 S30.1.7生 S58人会
(株)まじま製薬(専務取締役)

内海 温人 S30.11.20生 S62人会
内海鉄建建設(株)(専務取締役)

皆さまありがとうございます
昨年の12月をもちまして、私たち7名は、(社)三原青年会議所を卒業いたしました。青年会議所は満40才までの青年の団体です。私たちにとって、宝となる思い出ばかりです。これからも、明るい豊かなまちづくりに励む後輩たちをよろしくお祈りいたします。

1996年度(社)三原青年会議所組織構成図

新年あけましておめでとうございます。1996年度の三原JCは、小野理事長以下、下記の組織構成で活動してまいります。本年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



今年もいろいろ
おねがいいたします

＝新入会員募集＝ “いっしょにまちを 考えよう”

(社)三原青年会議所は現在、三原市及び近隣町村の40歳までの青年約80名(内、女性会員3名)で組織されています。そして、次代を担う青年としての指導力の開発や、「明るく豊かな社会」を構築するための社会開発運動に積極的に取り組んでいます。ぜひ、私たちと一緒に「明るく豊かなまち三原」を目指して活動してみませんか。

- ◆入会資格
 - ・年齢25～35歳(原則として)
 - ・三原市内及び近隣町村に在住、または勤務されている方。
 - ・性別は問いません。
 - ◆入会方法
 - ・まず規定の入会申込書と会員2名の推薦書を提出していただきます。説明会・面接の後、4月～6月例会の間、仮入会員として青年会議所活動に参加していただき、入会の意志を確認の上、7月例会において正式入会を決定します。
 - ◆応募締切
 - ・1996年3月20日(水)
- ※詳しくは(社)三原青年会議所事務局までお問い合わせください。
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
会員拡大研修委員会宛
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

モニターになって下さい

やっさもっさもっさもっさ モニター大募集!!

“やっさもっさ”では今年もモニターを募集いたします。私たち(社)三原青年会議所は市民の皆さまとのコミュニケーションを図り、愛され、親しまれる広報紙を目指しています。アンケートにお答えいただいたり、本紙に対するご意見、ご感想をお寄せいただくモニターの方を募集いたします。

- ◆モニター期間
1996年1月号～11月号まで
- ◆申込み先
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
広報委員会宛
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

投稿募集
ちよつと一言
本紙では読者の皆様からのご意見を募集しております。市民の皆さまの身近なお悩みをお聞かせください。お待ちしております。100字程度以内でお願いします。お名前を伏せておきます。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
広報委員会
行



発行／(社)三原青年会議所 編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

やっさもっさも

36 三原JCスローガン
共創り
今夢、輝くとき...

横谷さんご夫妻紹介
三原市久井町在住。ご夫婦東京圏のサラリーマン。卒業後、横谷農園をおこし、売れる商品作りを目指し、日産部から海外まで出かけ市場調査。『夏のホウレン草』『春の七草』『ブロッコリー』とヒット商品をだす。専業主婦として、子育て、環境問題を取り組む。2年前ご主人の高昭さんが不慮の交通事故で生死を彷徨う足元を切断。地元でのリハビリ、そして神戸のリハビリセンターに移る。阪神大震災に遭う。しかし、神戸に負けず、自然を愛し車椅子で生きる農業に挑戦中。昨年、毎日新聞記者賞最優秀賞を「みっちゃんホウレン草」で受賞。



横谷高昭さんご夫妻



震災の向こうに見えたもの

阪神・淡路大震災が教えてくれた高齢化社会とコミュニティ

戦後初めて日本の大都市を襲った阪神・淡路大震災から1年余りが経ちました。新聞・テレビ・雑誌などあらゆる方面から、また、防災や心の問題などあらゆる分野から報告がなされています。みなさんはどう受けとめられていますか？ 私たち(社)三原青年会議所の広報委員会は昨年、高知で行われた日本介護士連合会人権擁護大会のシンポジウムで報告された「高齢者

という非常事態は、普段の常識が通らないくらい誰もがパニックに陥ってしまっていたのです。『あの日は休日だったから、僕のリハビリ仲間には自宅に帰っていた人もいました。家は壊され、命からがらにできたのに、センターは緊急に運ばれてきた患者で一杯になっていて戻ろうにも戻れないんです。避難所に行っても人で溢れて、車椅子が通れる幅もろくなくて本当に困ったと嘆いていましたよ。』

のおかれている問題」に注目します。震災でお亡くなりになった方々は、高齢者の方や身体の不自由な方たちで半数を占めているのです。その原因・問題点は神戸のまちだけでなく日本社会全体が抱えていることではないかと思えます。そこで、久井町在住の横谷さんの体験談を交えながら、この問題を取り上げてみたいと思えます。

横谷さんの体験より

みんなが頑張っているのに自分一人だけ戻れることはできない。高昭さんは交通事故で受けた障害を克服するため神戸のリハビリセンターに移り、その翌日に震災に遭われたのです。

「私は車椅子でしか動くことができないので、センターの4階に隔離された状態で身動きがとれないんです。寒かったです。病院というのは空調が行き届いているけど、電気がこないというの役にもたないんです。トイレも辛かったです。水が出ないから、トイレが使えないんです。それと、連絡が思うようにとれないというのは結構不安なものです。妻にとってもわたしにとっても、でも、みんな大変で苦しいながら頑張っているんです。自分だけが久井に戻る気にはなれなかった。」

神戸は保健・福祉の分野でも全国的にも進んだまちと見られていました。しかし、予想を超えたこのたびの震災

という非常事態に遭遇した時、一体何をどうすることが必要なのでしょう。被災した隣の民家のおばちゃんが私らの洗濯をしてくれるんです。『ふつう被災者とボランティアって分けてみてることがあるでしょ。でも、ボランティアって誰でもできるんです。僕は、洗濯はコインランドリーでしかできないです。するとね、地元の人らが交代で僕らの洗濯物をボランティアでしてくれるんだ。頼んだわけじゃない。自分たちも被災して生活が大変なんだけど、自分たちにはできることは何かって自主的にやってくれるんで

す。その思いやりが本当にうれしかったですよ。被災したからとかボランティアだからじゃなく、みんなそれぞれ出来ることはあるんだと感じました。』

三原ではあまり車椅子の人たちの姿を見かけません。

「新幹線で三原に戻ってきたんですが、駅にはエレベーターがないから車椅子の私は苦します。

三原のまちに出て思うのが、車椅子で出ている人の姿を本当に見かけませんね。神戸では、車椅子で買い物できるスーパーがあったから、まちのなかでよく見かけます。自分の経験から、出たくても、大変だから出ないんじゃないかな。そう、まるでまちが車椅子を拒んでいるようにね。

それでも、いろいろな人にお世話になり、こうして頑張っていられるのも、みなさんのおかげだと感謝しています。』

元気な口調で、体験を語ってくださった横谷さんの笑顔がとても印象的でした。しかし、三原のまちは果してどれくらいひとに優しいまちなのでしょうか？

三原はどのくらいひとに優しいの？

老人保健福祉番付で三原は何点？

1月5日付の中国新聞に老人保健福祉番付が掲載されていました。評判どおり先進地といわれる御調が横綱と評されていました。三原が何点だと思われませんか？ (次頁へ続く)

市町村	点	市町村	点	市町村	点
大高知市	92	大高知市	92	大高知市	92
大高知市	91	大高知市	91	大高知市	91
大高知市	90	大高知市	90	大高知市	90
大高知市	89	大高知市	89	大高知市	89
大高知市	88	大高知市	88	大高知市	88
大高知市	87	大高知市	87	大高知市	87
大高知市	86	大高知市	86	大高知市	86
大高知市	85	大高知市	85	大高知市	85
大高知市	84	大高知市	84	大高知市	84
大高知市	83	大高知市	83	大高知市	83
大高知市	82	大高知市	82	大高知市	82
大高知市	81	大高知市	81	大高知市	81
大高知市	80	大高知市	80	大高知市	80
大高知市	79	大高知市	79	大高知市	79
大高知市	78	大高知市	78	大高知市	78
大高知市	77	大高知市	77	大高知市	77
大高知市	76	大高知市	76	大高知市	76
大高知市	75	大高知市	75	大高知市	75
大高知市	74	大高知市	74	大高知市	74
大高知市	73	大高知市	73	大高知市	73
大高知市	72	大高知市	72	大高知市	72
大高知市	71	大高知市	71	大高知市	71
大高知市	70	大高知市	70	大高知市	70
大高知市	69	大高知市	69	大高知市	69
大高知市	68	大高知市	68	大高知市	68
大高知市	67	大高知市	67	大高知市	67
大高知市	66	大高知市	66	大高知市	66
大高知市	65	大高知市	65	大高知市	65
大高知市	64	大高知市	64	大高知市	64
大高知市	63	大高知市	63	大高知市	63
大高知市	62	大高知市	62	大高知市	62
大高知市	61	大高知市	61	大高知市	61
大高知市	60	大高知市	60	大高知市	60
大高知市	59	大高知市	59	大高知市	59
大高知市	58	大高知市	58	大高知市	58
大高知市	57	大高知市	57	大高知市	57
大高知市	56	大高知市	56	大高知市	56
大高知市	55	大高知市	55	大高知市	55
大高知市	54	大高知市	54	大高知市	54
大高知市	53	大高知市	53	大高知市	53
大高知市	52	大高知市	52	大高知市	52
大高知市	51	大高知市	51	大高知市	51
大高知市	50	大高知市	50	大高知市	50
大高知市	49	大高知市	49	大高知市	49
大高知市	48	大高知市	48	大高知市	48
大高知市	47	大高知市	47	大高知市	47
大高知市	46	大高知市	46	大高知市	46
大高知市	45	大高知市	45	大高知市	45
大高知市	44	大高知市	44	大高知市	44
大高知市	43	大高知市	43	大高知市	43
大高知市	42	大高知市	42	大高知市	42
大高知市	41	大高知市	41	大高知市	41
大高知市	40	大高知市	40	大高知市	40
大高知市	39	大高知市	39	大高知市	39
大高知市	38	大高知市	38	大高知市	38
大高知市	37	大高知市	37	大高知市	37
大高知市	36	大高知市	36	大高知市	36
大高知市	35	大高知市	35	大高知市	35
大高知市	34	大高知市	34	大高知市	34
大高知市	33	大高知市	33	大高知市	33
大高知市	32	大高知市	32	大高知市	32
大高知市	31	大高知市	31	大高知市	31
大高知市	30	大高知市	30	大高知市	30
大高知市	29	大高知市	29	大高知市	29
大高知市	28	大高知市	28	大高知市	28
大高知市	27	大高知市	27	大高知市	27
大高知市	26	大高知市	26	大高知市	26
大高知市	25	大高知市	25	大高知市	25
大高知市	24	大高知市	24	大高知市	24
大高知市	23	大高知市	23	大高知市	23
大高知市	22	大高知市	22	大高知市	22
大高知市	21	大高知市	21	大高知市	21
大高知市	20	大高知市	20	大高知市	20
大高知市	19	大高知市	19	大高知市	19
大高知市	18	大高知市	18	大高知市	18
大高知市	17	大高知市	17	大高知市	17
大高知市	16	大高知市	16	大高知市	16
大高知市	15	大高知市	15	大高知市	15
大高知市	14	大高知市	14	大高知市	14
大高知市	13	大高知市	13	大高知市	13
大高知市	12	大高知市	12	大高知市	12
大高知市	11	大高知市	11	大高知市	11
大高知市	10	大高知市	10	大高知市	10
大高知市	9	大高知市	9	大高知市	9
大高知市	8	大高知市	8	大高知市	8
大高知市	7	大高知市	7	大高知市	7
大高知市	6	大高知市	6	大高知市	6
大高知市	5	大高知市	5	大高知市	5
大高知市	4	大高知市	4	大高知市	4
大高知市	3	大高知市	3	大高知市	3
大高知市	2	大高知市	2	大高知市	2
大高知市	1	大高知市	1	大高知市	1

またかきいたか
備後路に春を告げる「神明市」が、多くの人出で賑わった。この調子で今年が景気の良い年であればと思う。▶この神明市、3日間で一体どのくらいゴミが出るのだろうか。想像がつかない。三原市で可燃ゴミの一部有料化が始まって10ヶ月。可燃ゴミが約20%減、不燃ゴミが約2%減と予想を上回る成果が現れているそうだ。さらに細分化した分別収集等、まだ課題は残るが、無料の不燃ゴミを減額できたこ

とは評価に値する。有料化というきっかけがあったにしても、市民がちょっとゴミに目を向けただけで、増えもあかしくはないはずだった無料のゴミまで減額できたのである。▶これは他の事にもあてはまるように思える。三原保健福祉学園都市構想を掲げる三原だが、福祉という概念を日常的なものとして捉えることができず、気が付かないうちに距離をおいている人が多いのではないだろうか。よく考えて

みると、福祉とは決して一部の人の為のものではなく、全ての人の為のものであるはず、みんながちょっと目を向けるだけで、この距離は縮められる。▶今年度中に総合福祉健康センターが竣工されるらしい。行政まかせではなく、一人でも多くの人が自分達の財産として、ちょっと関心をもつ事で、ひとに優しいまちづくりは確実に進んでゆく。神明ダルマも大きな目をあけて見守ってくださるに違いない。

(植栽より) 此の冊子は日本弁護士連合会(以後略して、日弁連)が昨年の10月に行われたシンポジウムのなかで「高齢者の人権と福祉」のあり方を考えるという報告と一緒に紹介したものです。
今、日本全国の地方自治体ではこの冊子を「高齢者保健福祉推進10か年戦略(ゴールドプラン)」をもとに

(老人保健福祉計画)(以後略して、策定計画)が策定され進行しています。
日弁連では高齢者福祉の現状と「老人保健福祉計画」に関するアンケートを実施し、広島県では県庁所在地の広島市と人口2万人程度の自治体の向島町、保健福祉の先進地として全国的に評価されている御島町の計3自治体で、三原市はアンケートの対象になっていませんでした。そこで、三原市民

生協高齢者福祉課にご協力いただき、日弁連の報告表に纏って広報委員会で作りました。結果は160名満点で36点です。みなさんはこの点数をどう受けとめますか。高齢者社会にわたる保健・福祉・医療の先進地といわれる御島町で104点ですので、決して低い点数とはいえません。しかし点数だけではその自治体の策定計画の進行、浸透具合を正確に評価すること

は非常に難しいことだと思います。私たちが求めて利用する側の住民意識にどこまでこの策定計画が浸透しているのでしょうか。
▲今更実地体験



▲今更実地体験

とという一言では済まされません。私たちが社会を思っているというあるボランティアの力があつていました。「震災がきっかけでなかったことが見えたと、高齢者同士が助け合っている姿が印象的だ」と。
(ひとに優しく)を考えた上で、目前に迫る超高齢化社会の方をどう賢くかのように思っています。
三原市では「総合福祉センター」や「防災ステーション」の整備が進まっています。住民と行政が協力しあえる事業になることが望まれます。

Global Mottainai Movement
もったいない絵日記大募集
地球の目でも「もったいない」を考えて、あなたの家庭から「もったいない」をはじめましょう。
「もったいない」についてどうお考えですか、わが国で何世紀にもわたって協力によるために生活の理解と...
日弁連から送っていただいた絵日記は、国際青年会議所のコレクションとしてまた世界に向けて広く発信し、素晴らしい絵日記を募集いたします。

見えないものが見えてきた!?

日弁連シンポジウム「高齢者の人権と福祉—介護のあり方を考える」から

シンポジウムの報告の中で、震災における高齢化社会のかかる問題として下記の点を取り上げています。
●震災での犠牲者の過半数は高齢者
日弁連のシンポジウムでは、阪神・淡路大震災の犠牲者が過半数が高齢者であったことに注目し、「被災者支援は被災したのか」をじっくり検証する必要があります。
また、多くの高齢者が地震による家庭内での犠牲者になった原因として、年金生活で老朽化した家屋に住んでいた事、高齢者が体力的・精神的に1階の部屋に居るケースが多かった事等が挙げられます。このために多くの高齢者が犠牲になつたとすると、高齢者の住宅問題、行政の住宅施策を見直す必要があるのではないのでしょうか。
そして、地域から高齢者が地域でのコミュニケーションの輪の中に入って

いれば、早期の救出活動ができたかもしれません。
●施設住宅内での孤独死の死
昨年5月17日施設住宅に入居した女性(81歳)が寝たままから発見された。遺体は発見されているが発見されていません。また、6月18日には施設住宅内で男性(67歳)が死亡、死後2~3週間経って発見されています。
環境への適応力が低下した高齢者にとって、近所の人との付き合いがない施設住宅はまさに「隅の隅」であり、次第に孤立した状況に陥つてしまっています。さらに、遠く離れた施設住宅に移住するにしても、高齢者や障害者に対しては、日常的なケアサービスを提供できるスタッフが確保する必要があります。
●高齢者とコミュニティ
高齢者を地域の中でうまく包み込む

でコミュニティを形成した実例が西宮市から報告されています。西宮市のイミマシオンでは子供会、町内会、老人会などの活動を通じて子供から若者までつながり、500人を超える全員が互いの協力によって助け合っています。
この実例からも高齢者にとって「人間関係」すなわちコミュニティが非常に重要だとわかります。住民組織が十分に機能し、震災に対して的確に分担し、互いにケアし、高齢者や障害者などの弱者をばしき出さないような体制作りこそ、高齢者にとって住みやすいまちといえるのではないのでしょうか。
たまたま一時的な施設住宅であっても、高齢者を優先入居によって配慮したつくりが、コミュニティから切り離されたとしても、度重なる死生事故の原因にはなっていないのでしょうか。
震災で報告書が指摘する点は、今まで見過ごされてきた問題が一気に表に出るきっかけとなったのではないのでしょうか。予想を超える災害が襲っ

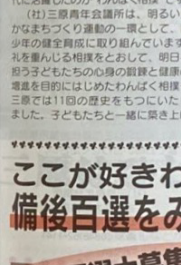
ここが好きわたしの“備後”

備後百選をみんなの手で創りませんか
まちの自慢をしてください

備後百選ではあなたのまちを自慢する情報を持っています。私たちの住む備後地域やその周辺であなたの知っている、あなたがこだわっている、とっておきの場所、産物、祭り、風物、郷土料理など、備後だから味わえるそんな情報を満載した資料集を一冊にまとめてみました。さつと自分たちのすの備後の素晴らしさを再発見できるはずです。
備後地方の7周年会議所(三原、尾道、因島、月形、福山、笠原、井原)は備後連邦という組織をつくって活動しています。7つのまちの方言、生活、文化などつながりの深い組織です。ともに暮らしつづけるまちの広域のなまちつづきのあり方を備後連邦は研究しています。

備後百選大募集

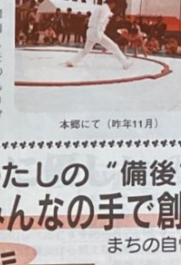
備後百選ではあなたのまちを自慢する情報を持っています。私たちの住む備後地域やその周辺であなたの知っている、あなたがこだわっている、とっておきの場所、産物、祭り、風物、郷土料理など、備後だから味わえるそんな情報を満載した資料集を一冊にまとめてみました。さつと自分たちのすの備後の素晴らしさを再発見できるはずです。



備後の三原で見られない風景からの瀬戸内、花見に備後!

備後百選大募集

備後百選ではあなたのまちを自慢する情報を持っています。私たちの住む備後地域やその周辺であなたの知っている、あなたがこだわっている、とっておきの場所、産物、祭り、風物、郷土料理など、備後だから味わえるそんな情報を満載した資料集を一冊にまとめてみました。さつと自分たちのすの備後の素晴らしさを再発見できるはずです。



備後の三原で見られない風景からの瀬戸内、花見に備後!

はじめに
「もったいない」という言葉は多くの意味を含んでいます。
次に
みんなでお考え
最後に
絵日記コメントなどが書きわった。
(社)三原青年会議所までお送り下さい。

詳しくは...
〒723 三原市結束町1331-1
三原青年会議所内
(社)三原青年会議所 事務局まで
TEL (0848) 63-3515
FAX (0848) 62-1141

私たちのまちにも防災ステーションが出来ます

レクリエーション機能を備えた「沼田川河川防災ステーション」が稼働されています。

三原バイパスの長谷の出口を出た沼田川河川(現在、三原市街側)に、洪水や台風などの緊急時対応活動を行う拠点として河川管理施設である「河川防災ステーション」の設置が広島県で稼働されています。昨年度の12月6日に整備検討委員会が組織され、学識経験者、経済界代表や市民団体と

行政が一括に集って検討を重ねておられます。
河川防災ステーションの機能として水防センター、土砂情報センター、ヘリポートなどを備え、洪水などの災害時の拠点となります。また、平常時は市民が憩えるレクリエーションの機能も備えた多目的施設です。

この河川敷周辺は、草の群生、野鳥の飛来など自然でも自然が楽しめる場所として有ります。水辺に対する社会的な注目の高まりとともに、治水のみでない水辺空間の活用が進んでいることに期待したいものです。



この河川敷周辺は、草の群生、野鳥の飛来など自然でも自然が楽しめる場所として有ります。

Table listing various businesses and services in the Bitchu region, including categories like '飲食' (Food & Beverage), '宿泊' (Accommodation), '娯楽' (Entertainment), etc., with names and addresses.

JC INFORMATION

動きだしたヨ 今年のやっさ!!

キャンペーン大募集

三原やっさ祭り実行委員会では、「第21回三原やっさ祭り」を盛り上げるため、キャンペーンテーマ(キャッチフレーズ)を募集しています。

8月9・10・11日の3日間開催予定の三原やっさ祭りが、やっさ祭りの新たなスタートの年として、若者らしい大胆な発想と行動力を生かし、市民全員が気楽に参加できる祭りとなるよう頑張っています。

一人でも多くの市民に参加していた

だけのような、やっさ祭りにふさわしい、明るく楽しい、そして親しみやすいキャンペーンテーマをどしどし送ってください。

応募方法 ハガキ、封書、FAX、または持参。住所・氏名・年令・電話番号をご記入の上、右記までお申し込み下さい。作品は、15字以内(一人何点でも可)

募集期間 1996年2月5日(月)～3月15日(金)まで

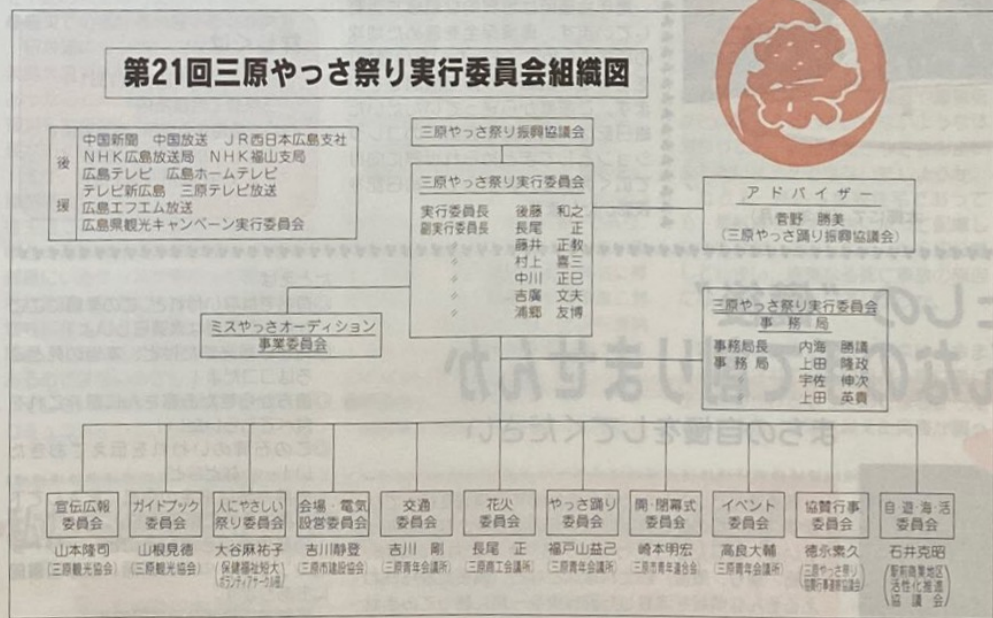
賞金 優秀賞 1点 3万円



結果発表 選考後、本人宛に発送をもちかえさせていただきます。

応募先 〒723三原市皆実町1331-1 三原商工会議所内 三原やっさ祭り実行委員会 まで
TEL (0848)62-6155
FAX (0848)62-5900

その他
採用テーマは、ポスター・チラシ等の印刷物すべてに使用します。
※応募作品の著作権は主催者に帰属し、作品は返却いたしません。



●ゴミ問題 もっと考えて!

可燃ゴミの一部有料化が始まって10ヶ月が過ぎました。ゴミの減量には確かに効果があったようです。

ただ、有料化という一番楽な手段を三原市が選択したように思えてなりません。理想は、私たち市民が環境問題も含めたゴミ問題に理解を深め、その結果として、無料でも、ゴミの量が減ることだと思います。私たちが地域住民のモラルの向上こそが、ゴミ問題の最終的な解決手段ではないでしょうか。

また、環境問題を考えると、ゴミのリサイクルを避けては通れません。現在は、可燃ゴミと不燃ゴミだけの2分別回収ですが、さらに細分化して回収する必要があるのではないのでしょうか。短期的にはコストがかさむでしょうが、システムが確立されれば、リサイクルによる収益が寄与してくれると思います。

将来は、不燃ゴミも有料化されてしまうのではないかと心配です。何か良い方法がないものでしょうか。

(中・町・主婦)

ちよっと一言

●ふるさとを思う

故郷の三原を離れてもう20年になります。今では盆と正月に帰る程度ですが、離れて感じる三原の思いを書かせていただきます。

三原出身者として悔しく思うのが「出身は?」と聞かれて「広島県です」と答えざるを得ないことがあることです。尾道や瀬戸田に比べ、残念ながら知名度が全国的に低いのです。「三原の特徴はこれだ」というものがなんとか割れないものかと思うのは私だけではないはず。東京や関西の学校に行った若者たちがまた戻ってくるような魅力あるまちづくりはできないのでしょうか。せつなく近くに国際空港ができたのですから本郷などを含めて広域圏での発展が望めます。それと「三原の特徴」に関して残念に思うのが、城下町として栄えた三原のシンボルの城が、鉄道敷設のためにその姿を城跡に残すのみとなったことです。もしも、

完全な形で残っていたなら貴重な三原の名物、遺産になっていたでしょうに。やはりまちづくりは次の世代のことを視野にいれて考えてゆくことが大切だと思います。(千葉 習志野・男性)

●頼兼駅に期待

私は、宮浦に住むおばあちゃんです。息子夫婦と同居するために、3年前、河内町から越してきました。去年のお正月に息子が、「おばあちゃん、頼兼に駅ができるんよ。河内も近くなって便利になるね。」と教えてくれました。駅までは、バスを無料で使えますが、バス停からホームまでがおっくうで、ついつい出不精になっておりました。若い方にはわからないでしょうが、足腰の弱い年寄りには階段を上ることより、降りる方が大変なんです。新しい頼兼の駅には、下りのエスカレーターがあれば、今の三原駅よりも便利になると期待しております。

宮浦は大学もできて、ますます賑やかになっております。若い方々のご活躍を期待しつつ、一筆申し上げます。かしこ(宮浦・女性)

=新入会員募集= “いっしょにまちを 考えよう”

(社)三原青年会議所は現在、三原市及び近隣町村の40歳までの青年80名(内、女性会員3名)で組織されています。そして、次代を担う青年としての指導力の開発や、「明るく豊かな社会」を構築するための社会開発運動に積極的に取り組んでいます。ぜひ、私たちと一緒に「明るく豊かなまち三原」を目指して活動してみませんか。

- ◆入会資格
 - ・年齢25～35歳(原則として)
 - ・三原市内及び近隣町村に在住、または勤務されている方。
 - ・性別は問いません。
- ◆入会希望の方は…
 - ・まず規定の入会申込書を提出していただきます。説明会・面接の後、4月～6月例会の間、仮入会員として青年会議所活動に参加していただき、入会の意志を確認の上、7月例会において正式入会を決定します。
- ◆申込締切
 - ・1996年3月20日(水)

※詳しくは(社)三原青年会議所事務局までお問い合わせください。
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
会員拡大研修委員会宛
TEL (0848)63-3515
FAX (0848)62-1141

モニターになって下さい

やっさもっさ モニター募集中心!!

“やっさもっさ”ではモニターを募集いたします。私たち(社)三原青年会議所は市民の皆さまとのコミュニケーションを図り、愛され、親しまれる広報紙を目指しています。アンケートにお答えいただいたり、本紙に対するご意見、ご感想をお寄せいただくモニターの方を募集いたします。

◆モニター期間
1996年2月号～11月号まで

◆申込先
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
広報委員会宛
TEL (0848)63-3515
FAX (0848)62-1141

投稿募集
ちよっと一言
本紙では読者からのご意見を募集しております。市民の暮らしの身近な問題をテーマに、お聞かせください。お持ちのアイデア、ご意見、ご感想など、お気軽に投稿してください。応募は、毎月10日(水)までです。応募先は、(社)三原青年会議所事務局です。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
事務局
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
事務局



発行／(社)三原青年会議所 編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

やさもっさ

優しさの体験が 優しさを育む

New Gravity
みはら

ドラマチックな出会い 広域交流都市

三原JCスローガン

「共創」
今更い静けさ...

大崎サヲコさん
プロフィール

昭和6年生まれ。広島赤十字看護
学校教務部長(社)広島県看護協
会理事、副会長を歴任され、平
年6月まで会長。広島県医療審
判員、広島県精神保健審議会委
員、広島県福祉事業団理事など多く
の職を務め、現在、地域の民生委
三原地域看護協会の会員。



三原はひとに優しいの？ 大崎さんに聞く

現在、公的介護保険の導入、医療現場での介護体勢の見直しなどが国のレベルですすめられています。先月のやさもっさでは震災から見えた高齢社会のかかえる問題に触れてみました。今月は、看護活動に尽力

され、昨年第一線を退かれた須波在住の大崎さんの話をとおして、みはらのまちの優しさについて考えてみたいと思います。

藤田県知事は「日本で一番住みやすい生活県ひろしま」を実現しようとしていますが、三原市は県内でも有効の住みよいまちになれる可能性があるはず。

これからは須波で過ごそうと思いはじめてみると、看護の世界で働いていたころには仲々見えなかったものが、多々でてきました。

私たち年配者が住みよいまちになるための目標を考えてみると。

○住み慣れた家で一人になっても暮らせること。○ひとの優しさが一人ひとりに届くこと。○終の時、決して一人にさせないこと。

と、感じています。そのためどうしてゆけばよいかを考えてゆけば自分たち一人ひとりのできることが増えてくるのではないのでしょうか。

私の知り合いの高校生がクラブ活動で手話を習っているんですが、自分たちが習った手話を老人ホームのお年寄りの人たちに教えてあげて輪を広げて

いるんです。しかし、ボランティア活動の係りが不十分で、草の根で活動している人々を活かせる環境・ネットワークづくりが今後の課題ではないでしょうか。

行政に要求をしなければならぬこともあります。しかし、震災の報告でもあるように、何もかもを行政に頼るのではなく、自分たちができること、自分たちしかできないことに取り組んでゆく姿勢も大切です。

年配の方はどうしても、自分の生きてきた価値観、人生観があるから他人に世話になるということに気兼ねしたり、遠慮したりします。この前も給食サービスなどが公的介護サービスについて、地域のお年寄りの方々にアンケートをとりましたら、受けたくないというのです。サービスされるより自分の年金で給食を買いたい。

訪問看護やヘルパーさんたちのサービスをする側も受ける側も意識をかえて、一人ひとりを大切にしてくる気持

ちを持つことが個人の尊厳を認めあうことにもつながります。自分を含めて優しさの体験をしたことがないと、ひとに優しくできないと、最近つくづく感じるのです。心の豊かさや余裕がないと優しくできません。

三原の駅前にはひとに優しくないような気がします。雨が降って濡れた路面は滑りやすいですし、路面と点字ブロックが同色化して識別しづらいです。美的なことと安全で優しいことは別なことに思います。

私は、長年看護の世界にいましたが、看護には、患者さんの治ろうとする意欲を支援してゆく姿勢が必要です。一人の人間としての尊厳を認めて接してゆかないと、相手はけっして心を開いてくれません。

最近、人の肌面に直接触れたことがありますか。子どもとのスキンシップはよく聞きますが、お年寄りの方、特に病床に臥している方の手をとってさすってあげる、そんなスキンシップが実

はとても大切なんです。

みはらは、確かに老人保健施設の数の点では整備が進んでいます。しかし、将来にわたって有効に活用してゆくのは私たち市民です。

ヘルパーの充実を急がします。ヘルパーの業務と責任に見合った処遇を確保して人材の養成と定着を図っていただきたいと思っています。一人暮らしでも、身体が思うにまかせないようにも、在宅を可能にするためには24時間の訪問看護やヘルパーの夜間巡回が出来るように財源を確保して将来へ向けて積極的に取り組んで欲しいと思います。

住みよいまちづくりのために、敬意をこめて一市民として行動しなければと思っています。心ある方々のお力添えをいただきたいものです。

現実には高齢社会は始まっています。市民一人ひとりが知恵を出し合って、ひとに優しいみはらのまちづくりに今取り組むときです。



またか
きいたか

このところ、住専問題が新聞の一面を賑わせているが、国際面に目を向けると、イスラエル・ロンドンでの爆弾テロ、旧ユーゴスラビア紛争、チエチン共和国の内戦、そして中台関係の緊迫等、冷戦終了後、まるでパンドラの箱を開けたかの如く、地域紛争が多発している。政治・宗教・民族・問題が絡んでいるとはいえ、同じ国・同じ民族・同じ人間が、互いを傷つけ合う悲しみは筆舌に尽

くしがたい。◆そして、これらの紛争のさなかで多くの幼い生命が国際社会の関心を集めること無く、ひっそりと失われていく。ユニセフの資料によると貧困や栄養失調で、毎日三万五千人の子ども(5歳未満児)の命が失われ、推定一億人の子どもがストリートチルドレンとして路上で働いたり暮らしているそうだ。◆地球の未来を担う子どもたちの生命の尊厳は、地域・国を問わず普遍

のものであるはずだ。私たちは、地球全体の平和を祈ると同時に、自分の地域・自分たちに何ができるのかを模索してゆかなければならない。◆ちなみに、NTTの押花電報を使えば自動的に料金の一部が募金となるし、成田・関西・名古屋・福岡の国際空港には、海外旅行で持ち帰った外国コインの募金箱があるそうだ。身近にできる国際協力の一例としてご紹介させていただきます。

JC INFORMATION

第12回 わんぱく相撲三原場所開催せまる

5月26日(日)宮浦公園にてさつき祭りと同時開催



毎年、三原をはじめ、本郷町、久井町、御調町、瀬戸町、世羅西町など各地から約200名のちびっこ力士が参加して開催される「わんぱく相撲三原場所」も今年で12回を迎えることとなります。参加する子どもたちの中には、毎年この大会を楽しみに両国国技館を目指して練習を重ねてくる子がたくさんいます。すべてのわんぱく力士が勝つ喜びを知ることは難しいと思いますが、子どもたちは自分自身の力を振りしぼり本当に良く頑張っています。

わんぱく相撲三原場所を通し、礼を重んじることの大切さ、勝つことの喜び、負けることの悔しさとともに味わえることは、子どもたちの大きな心の糧となり、どんな困難の中でもその体験を通してきっと成長していかだろうと思えます。

わんぱく相撲って何？

わんぱく相撲は次代を担う子どもたちの心豊かな成長を願い、心身の鍛錬と健康の増進をはかることを主たる目的として開催するものです。相撲は勝敗がはっきりしており、競技性の強い

スポーツですが、ふるさとである日本の国技「相撲」をとおり、仲間とのつながりを持つことで人を大切にする心、21世紀の地球市民としての心が培われると思います。

(社)三原青年会議所は、明るいまなちづくり運動の一環として、わんぱく相撲三原場所を通し、心豊かな子どもに育つよう取り組んでまいります。

*申し込みについての詳細は「やさもっさ4月号」に掲載します。
*参加無料です。奮ってご参加ください。

「'96ミスやっさ」大募集!!

～みはらを愛するあなたが素敵～

広島県を代表する祭りとして定着してきた「三原やっさ祭り」は、今年第21回を迎え、たくさんの行事が予定されています。

この機会に私たちのまち「みはら」を全国にアピールしてみませんか！美しく輝く海・緑あふれる街並み・大きく広がる青い空、そんなイキキとした「みはら」を全国に向けてPRしていただける素敵な方を募集しています。

応募資格

・三原市内居住者または勤務者

・満18歳以上の未婚女性
・やっさ祭りを通じて三原をPRしていただける方

申込手続き 所定の申込用紙に必要事項を記入し、お申し込み下さい。(書類はお返しいたしません)

申込先 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会
TEL 62-6155
FAX 62-5900

受付期間 平成8年3月1日(金)
～平成8年4月8日(月)

審査日時及び場所

①第1次審査(書類選考)
②第2次審査(公開審査)
平成8年4月21日(日)13:00～
三原国際ホテル6F「桜華の間」
※1次審査合格の方には合格証並びに2次審査のご案内をいたします。

賞品 アメリカ西海岸6日間の旅。その他表彰品、夏・冬制服を支給します。(推薦者賞)ミスやっさに当選された3名の推薦者に豪華賞品。



主催 三原やっさ祭り振興協議会
中国新聞社
後援 中国放送・三原テレビ放送
協賛 三原国際ホテル

献血にご協力お願いします

(社)三原青年会議所は定期的に行われる献血活動を支援しています。献血は誰にでも出来るボランティアです。みなさんのご協力をお待ちしています。血液の検査はあなたの健康管理にも役立ちます。是非ご参加下さい。

●日時 4月15日(月)
10:00～12:00
●会場 三原商工会議所

ちょっと一言

●三原市の財政は大丈夫？

新聞が各地の新年度予算を盛んに報じています。三原市の新年度予算は、県内でもトップクラスの積極型だそうです。公共下水道の整備・新清掃工場建設などの大型事業が目押しなの

は分かりますが、気になるのが、公債費率と食糧費です。17.6%の公債費率は一般に赤信号といわれる20%に近づいていますし、新聞からは食糧費の状況がわかりません。

目を引いたのが尾道市です。財政再建を最優先した超緊縮型予算がいろいろと物議をかもし出していますが、ちゃんと市長・議長交際費と食糧費も削減されました。市民にたかれた東広島市に至っては、前年度比3割減と書

うきしろ未来サロン3月例会のご案内

We Love やっさ

「'96やっさ祭り実行委員長と語る夕べ」

日時 3月21日(木)18:30～20:30
場所 三原駅東うきしろロビー
ゲスト 後藤和之'96やっさ祭り実行委員長
参加費 500円(コーヒー、資料代)
やっさ祭りが好きなあなた。自分の思いを実行委員長とともに語りませんか。どなたでも気軽に参加で

きます。みなさんのご来場をお待ちしています。

お問い合わせ先
プレニューネット21事務局まで
三原駅東うきしろロビー内
TEL 0848-67-5877
FAX 0848-67-5877

いてあります。

高齢化社会を迎えた今、福祉関連予算が増えることはあっても減ることはないでしょう。行財政改革に取り組む自治体も多いと聞きます。

まちづくりの原資は不況にあえぐ私たち市民の納めた税金です。談合疑惑などで騒がれることのないように大切に使うて欲しいと切にお願いしたいと思えます。目前に迫る老後に不安を感じています。若い力でしっかりと見守

ってください。(城町・男性)

投票箱募集
ちょっと一言
本誌では投票箱を募集しています。市民の皆さんのご協力をお願いします。お持ち帰りください。(四百字程度)
なお掲載分については用品を返します。

三原市皆実町三三三
三原青年会議所
広報委員会
行

やっきた

96 三原JCSローガン

「共創」
今更時とき...

New Gravity
みはら
ドラマチックな出会い 広域交流都市



講師
社会福祉法人
広島県社会福祉協議会
地域福祉委員
社会福祉士 岡崎 信史氏

講師プロフィール

1948年香川県生まれ。
一般企業に就職の後、1973年より社会福祉法人広島県社会福祉協議会勤務、現在に至る。
主として、地域援助技術、地域福祉の分野を歩む。日本地域福祉会理事、日本社会福祉士会前理事。1994年7月より1年間、ドイツミュンヘンのソチアル・スタチオンにおける実習を中心に、在宅サービスの実践、公的介護保険の実践、社会福祉計画について調査研究を行う。

垣根を越えて!

~普段着の優しさをめざして~

「どうなる!? 総合福祉健康センター」

昨年1月17日、記憶に新しいところですが、阪神・淡路地区のみならず、日本全土が大きく揺らぎました。この一件で私たちは行政に求めることのできる限界を知り、そして何よりもまして、救急活動における隣人同士の助け合いの有効性や、避難所における励まし合い・支え合いの重要性を目の当たりにしました。このことによって、私たちは、コミュニティの中で生きる一個人として、人と人が支え合う社会の必要性を知り、また個人レベルで果たさなければならない最低限のことを思い知らされたような気がします。

我々を含め日本中の青年会議所会員もまた、「まちづくり」に対する取り組みを根本から考えさせられるきっかけとなったと思います。利便性や快適性はかりを追求するまちづくりから、通常でも非常事態でも対応できる

まちづくりを、改めて考えてゆく必要性を感じたのではないのでしょうか。
今三原は、「三原保健福祉学園都市構想」をもとに「保健、医療、福祉を基調とする新しいまちづくり」に向かって着々と基盤整備がなされようとしています。先頃より整備検討委員会が発足され協議されている駅前の「総合福祉健康センター」もその中核施設として位置づけられています。しかし、それらを利用する私たち市民に「福祉の心」は育っているのでしょうか。「福祉」とは、まちに住むひとりひとりがいきいきと輝き、希望に満ち溢れた幸せな環境を創ること。困った人や特定のひとたちだけのものではなく、みんなのものだと思います。構想や整備も必要だとは思いますがその根底には、何よりもぬくもりのある「普段着の優しさ」が大切なのではないのでしょうか。

去る3月19日(火)、(社)三原青年会議所ひとに優しいまちづくり委員会(鶴田幸彦委員長)は、岡崎仁史氏を講師に迎え、阪神・淡路大震災の教訓によってコミュニティという観点から改めてその重要性を認識することとなった「人と人が支え合える社会」、「人が人に優しくできる社会」の実現をめざして」をテーマに3月例会を行いました。

ここが違う!

岡崎氏は、ドイツにおける社会福祉に関する調査研究を通じて、日本との福祉活動の大きな違いについて、「ドイツの福祉団体・ボランティア団体は、財団と寄付によって運営されています。その資金的なバックアップと助け合いの心の根付いた国民性によって、状況に応じて必要なことは一般市民で組織された民間団体がまず主導権

をとって行動します。日本と同様にドイツでも「普通の生活の中で人生を終えたい一宅化一」ということが叫ばれています。そのために必要な介護サービスやケアマネジメントが、ドイツではまず市民自らの手により行われます。そしてそれを行政が追いかけるというか、追いかけるを得なくなるというのが現在の状況です。ところが日本の状況はドイツとはまったく逆ですね。」と話されました。

私たちが生涯幸せに暮らして行けるようにするのが福祉ですから、ドイツから学ぶべきことがあるように思います。真の福祉社会とは手を差し延べられ、何かをやってもらおうを待つのではなく、互いに手を差し延べあい、暮らしやすいまちづくりのため、市民皆が自ら主導権をもって必要な行動を起こし、行政がそれをフォローアップするという社会ではないのでしょうか?

真野地区に学べ!

阪神・淡路大震災の非常時でも、地域ぐるみで適確な対応ができた好例として「神戸市真野地区は住民組織の福祉活動の実践例として、福祉の教科書にも出てくるのですが、震災により行政機能がストップしたときにも地域住民同士の助け合い機能が充分発揮されました。これは、何よりも住民参加型の福祉の有効性を現す良い例でしょう。」と述べられました。

真野地区では、地域住民に必要とされている福祉ニーズは何であるかという事を現実の生活の場の中で、住民が主体となって考え、それに基づいた福祉活動が行われてきました。その結果、非常時にも住民同士が助け合えるまちづくりに成功したのです。

垣根を越えて!

「福祉」といえば一部の人の事、困った人たちだけのものという意識が未だに根強いと思います。それは、「福祉」=「受益」と考えているからではないのでしょうか。「福祉」とは皆のもの、まちに住むひとりひとり、生き生きと輝き、希望に満ち溢れた幸せな環境を創る事です。「福祉」とは、一部の人のためだけのもの」という意識を変え、市民ひとりひとりが垣根を越えて手を差し延べ合い、まちづくりの根本的な理念として「福祉」を捉え直す必要があるのではないのでしょうか。あらゆる垣根を越えれば地域は変わると私たちは信じます。

(社)三原青年会議所は、このような意識とそれに基づく活動の大切さをこれからも様々な活動を通して呼び掛けて行きたいと思っています。

(次頁へ続く)



日本の桜の花も満開を過ぎたが、ネパールの桜は秋に咲くそう。先日ネパールに行く機会を得た。国際協力が名目の旅行ではあるが、神がすむというヒマラヤの国を見たいという気持ちからの参加であった。◆思った以上に貧しい。空気の薄い高地で一日中重労働して大黒柱が得る日当が1ドルだという。

私たち日本人は、空港でバスまで荷物を運んでくれる子どもに、いとも簡単に1ドルのチップをやる。後に、現地でボランティアをしている日本人の神父さんに聞いた話であるが、一度その味を覚えた子どもは、勤労意欲をなくし、ネパール人としての自立ができなくなってしまおうのである。我々が善悪だと思っ

とする行為が実は悪徳であったりするのだという。◆この話は、「福祉」を考える上においても必ずと示唆を与えてくれる。ともに手を取り合って生きるということは、「違い」を認めることから始まる。自分自身を尊重するのと同じように相手を尊重する心が大切なのだ。ネパールの桜が教えてくれた。

どうなる? 結合福祉健康センター

福祉を基調とする新しいまちづくり... 結合福祉健康センターの今後の展望について...

読者からの声

昨年9月の新聞紙上で、駅前の一帯地に「総合福祉健康センター」なるものが出来る... 読者の声として...

変わらなきや! 国際交流

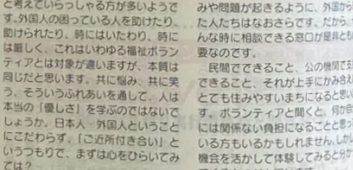
先月の17日、外国の方たちと一緒にゲーム形式で三原の名所めぐりをしたイベント... 国際交流の大切さについて...



Table listing various local businesses and services, including names like '山崎商店' and '山崎製菓'.

人象の代表者

相互の違いを知り、認め合い... 国際交流の大切さについて...



この日も色々な国から大勢の... 国際交流の大切さについて...

ぐるっと廻れリサイクル街道 猫よけだけがPETボトルの使い方じゃないはず!

PETボトルのリサイクルについて考える PETボトルのPETはポリエチレンテレフタレート... 資源の再利用について...

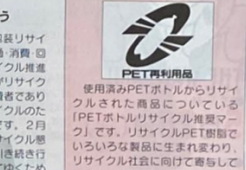
PETボトルもとても大切な再利用できる資源です。

ゴミの再資源化のために、今、全国規模でリサイクル運動が推進されているのは何故でしょうか... PETボトルの再利用について...

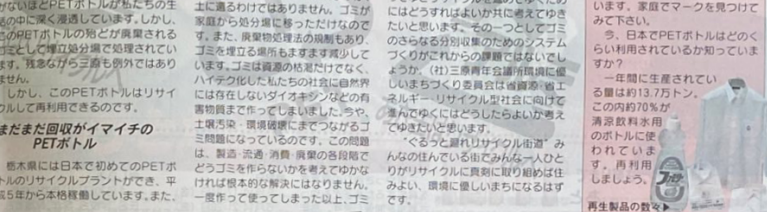
だから分別収集から始めよう

平成9年4月から「資源包装リサイクル法」が施行される... 分別収集の重要性について...

これは一体何のマークでしょうか?



使用済みPETボトルからリサイクルされた商品について... リサイクルマークの重要性について...



Global Mallinai Movement もったいない絵日記大募集

地球の目でもったいないを... あなたの家庭から「もったいない」をはじめよう... 絵日記募集について...

Table with columns: 取り組み方, 最初に, 次に, 最後に. Details about the 'Mottainai' drawing diary competition.

Large table listing various local businesses and services, including names like '山崎商店' and '山崎製菓'.

JC INFORMATION

第12回

わんぱく相撲® 三原場所

全国大会(東京・国技館)の予選会を兼ねています

出場者大募集



THE WANPAKU

●日時
5月26日(日)

8時30分集合/9時~16時頃まで

●申込締切
5月20日(月)
なお、当日受付も若干名可能

●場所
三原市宮浦公園
(文化会館横さつき祭り会場内)
※雨天の時は西小学校で行います。

●参加資格
三原市及び近郊の男・女小学生
(1・2年生は保護者同伴)

(社)三原青年会議所はわんぱく相撲を次代を担う子どもたちの心豊かな成長を願い、心身の鍛練と健康の増進をはかることを願って開催しています。日本の国技「相撲」とおし、仲間とのつながりを持つことで、人を大切に作る心、21世紀の地球市民としての心が培われると思います。小学生のみんな、5月26日は宮浦公園に集まって、相撲を楽しみましょう。

●競技方法 リーグ・トーナメント方式
●参加費用 無料
●持参品 弁当・短パン・タオル
●表彰 全員に参加賞があります。
なお、4・5・6年の優勝者は全国大会(東京両国・国技館)への出場資格が得られます。(旅費・宿泊費は(社)三原青年会議所が負担)
※優勝者が女子の場合には三原場所のみの表彰となります。

●申込先
〒723 三原市皆実町1331-1
(三原商工会議所内)
(社)三原青年会議所
TEL 0848-63-3515
FAX 0848-62-1141

●申込方法
郵便はがきにて「郵送」、又は右の申込用紙に記入して三原青年会議所事務局までご持参下さい。又、FAXにての申し込みもお待ちしております。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
わんぱく相撲係

小学校名
学年
ふりがな
名前
自宅住所
電話

●主催 (社)三原青年会議所

※この申込用紙を下記申込先まで持参またはFAXして下さい

申込用紙

小学校名	小学校
学年	年
ふりがな	
名前	男/女
自宅住所	
電話	

小学校名	小学校
学年	年
ふりがな	
名前	男/女
自宅住所	
電話	

第21回 三原やっさ祭りまであと111日!

第21回 三原やっさ祭り 行事日程変更のお知らせ
平成8年のやっさ祭りは例年と行事日程が変わります。
8月9日(金)やっさ踊り
10日(土)やっさ踊り
11日(日)花火大会・音楽イベント

子どもやっさ教室開催

三原やっさ踊りの継承者を育成するため子どもやっさ教室を開催します。今年には市政60周年を記念し、青少年の交流を図るため、子どもやっさチームを編成し、湯河原やっさ祭りに参加します。

練習日
5月10・17・24日(金)
6月14・21・28日(金)
7月4・11・18・25日(木)
8月1日(木)18時30分~

練習場所 中央公民館
対象 市内に住む小学4~6年生
定員 30人程度

申し込み
4月30日(火)までに住所、氏名、学校名、学年、保護者名をはがきまたは電話で下記までご連絡ください。
三原市商工観光課
〒723 三原市港町840-5
☎0848-67-6074

明日決定! '96ミスやっさ

「'96ミスやっさ」オーディションが行われ、一年間「やっさ祭り」を通して、三原をPRしてくれる3人のミスが決定されます。皆さんもぜひご来場ください。
日時 4月21日(日)13:00~
場所 三原国際ホテル6F

第21回 三原やっさ祭り キャンペーンテーマ決定!

「真夏の来舞 ときめいて21」
第21回やっさ祭りのキャンペーンテーマが決定しました。応募総数210作品の中から、三原市鷺浦町の河本吉重さんの作品が選ばれました。



市民の皆さんが来て舞うそんな願いが込められています。

MAY KISS 第5回さつき祭りからのお知らせ

5月25日(土)・26日(日)は宮浦公園が楽しい
三原市花「さつき」で奏でる花の競演
●市制施行60周年記念
さつき展示会出品募集中!
(5/10締切)



'96さつきカップ綱引選手権大会出場チーム募集中!

綱引きが面白い! 気の合う仲間と真剣に綱引きしよう (5/10締切)
●さつき祭りボランティアスタッフ求む!
みんなで楽しく祭りを創りましょう
お問い合わせ・申込み先
〒723三原市皆実町1331-1 三原商工会議所内
第5回さつき祭り実行委員会まで
(TEL 0848-62-6155 FAX 0848-62-5900)

ちよつと一言

●駅前を憂う
駅前に出て思うことがあります。私がまだ子どもだったころは、駅前にはいつも人が出ていて活気がありウキウキしていたような記憶があります。帝人通りや本町中央通りは子どもの私には賑やかで、珍しい輸入品のチーズを頬張ったり、自分の背丈より大きな置き時計とその音色に圧倒されたりして

歩いているだけでとても楽しかったものです。今、宮浦地区が活気があるといいますが、宮浦のあの活気とは違う駅前ならではの雰囲気があったと思うのは小さいころの記憶だからでしょうか。この歳になって人気の疎らな駅前を歩き、空き店舗が目立つ通りを見ると、懐かしい気持ちに駆られるのは仕事の忙しさというには悲しすぎます。ペアンティに総合福祉健康センターができるようですがセンターだけでなく駅前全体を考えて検討して欲しいものです。例

えば空き店舗に新規出店する際は税制面で優遇するとか駅前駐車場整備などにバックアップするとか、市ぐるみの動きが出来ないものではないでしょうか。準備検討委員会で検討されるのも結構なことですが、駅前を利用する市民の意見公聴してみても、今の駅前には何が足りないのか考えてみてはいかがなものでしょう。ちよつと前、天満屋とニチイが駅前になると大騒ぎして、駅前が変わると期待していたのが嘘のようです。車によるライフスタイルの変化が読めな

かったために駅前自体の機能が見えなくなるような二の舞にならないように期待します。(本町・男性)

投票募集中
ちよつと一言
本誌では読者の声をお聞かせいただき、市民の皆さんに御座います。お持ちして下さる。四角の手紙。なお掲載分については粗品を返します。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
広報委員会 行

やっさもっさ

発行/ (社) 三原青年会議所 ■編集/ 広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

96 三原JCスローガン

「共創」
今夢は叶えたい

～'96ミスやっさとふれあいトーク～

ドラマチックな出会い 広域交流都市



花岡 さおりさん (21才)



竹井 千晶さん (21才)



長井 宣子さん (22才)

若いひとたちの“みはら”って何だろう!?

みなさん、ミスやっさになられておめでとうございます。早速ですがミスやっさになられて一ヶ月が経ちますが感想を聞かせて下さい?

「先日、広島の花フェスティバルに参加してきました。もう、大勢の観客の人たちに圧倒されてしまいました。まだまだ、不慣れなところが目立つと思いますが、夏の本番に向けてこれからも頑張りますので、よろしくお祈りします。」



5月3日、フラワーフェスティバル

優しさを口にするだけでは...
さて、本紙では「ひとに優しいまち」をシリーズで追っています。みなさんのように若い方からこの言葉を生活の中でイメージすることがありますか? 「イメージですか。突然、優しいといわれてもちょっと難しいですね。」

「あの、答えになっているかどうか分からないんですが、最近よく耳にしますね。ひとに優しい何々とか、地球に優しい何々とか、テレビのコマーシャルとか雑誌とかで。でも、何か言葉だけが一人歩きしているような気がします。」

さて、話しが変わりますが皆さんにとって三原はどんなまちですか? 大勢の若いひとは三原を出ていきますけど、どう感じになりますか?

「はい、生まれ育ったまちですから好きですけど...」

「それも難しい質問ですね。でも、就職先や、大学など、若いひとは三原を出て行くことになるんじゃないですか。特に男子は、これって三原だけじゃなくて他のまちでもそうですね。」

好きと魅力的のすれ違い

若いひとたちが休日遊ぶところは福山・広島がメインだといわれていますが、三原ではもの足りないのでしょうか?

「それは特に意識したことはありません。三原でも、買い物したり、友だちと食事したりしますけど、広島とか福山に行くというのは意味あいが違うと思います。やっぱり、お酒場で素敵でしょ、まちが。」

では、例えば東京や大阪のお洒落な店や街が三原にあればいいのでしょうか?

「それもちょっと違うと思います。大阪や東京だからいいわけで、同じことをしてもたぶん魅力を感じないと思いますよ。」

三原には魅力がないのでしょうか? 「三原には三原でいいところはあります。魅力というところでしょ。ひとならひと、まちならまちでみんなが集まってくるころって工夫を凝らしているでしょ。まちの雰囲気自体がウキウキしてるみたいで、そんな空気が感じられるか感じられないかじゃないでしょうか。」

「今の子って、魅力的なこととか本物には結構敏感ですよ。決してマスコミに流されているわけじゃないと思いますし。」

みんなが創る祭りだから

さて、最後になりましたがやっさ祭りに向けて一言お願いします。

「はい。小さいころは、やっさ祭りといったら親に連れられて踊りや夜店を楽しんでいましたが、今回初めてお祭りを運営するスタッフの方を知りました。市役所や商工会議所の方、商店の方やボランティアで参加している方など、三原中のいろんな人たちがや

っさ祭りに携わっているんですね。あらためて、市民みんなで創っているお祭りなんだと知りました。」

「今年のやっさ祭りは私たち3人がお手伝いをさせていただきます。まだまだ未熟ですが、精一杯頑張ります。みなさん8月の9.10.11日の3日間はやっさ祭りで盛り上がりましょう。」



昨年のやっさ祭り総踊り

今回は、ミスやっさの3人と若いひとたちにとっての「ひとに優しいまち」を模索してみました。最近若者の流出による人口構成の高齢化がよく取り上げられます。これまで本紙で取り上げてきました、高齢社会での「ひとに優しいまち」を見つめるには、同時に高齢社会を支えてくれる若いひとたちとっての暮らしやすさも問われています。



'96ミスやっさが選ばれた。これから1年間三原の顔として、私たちのまちをPRしてくれることだろう。◆彼女たちは各地で多くの人と接し、必ず「三原はどんなまちですか?」と聞かれる。ふるさとを十分に知らない返答に窮する事になる。自然環境・交通の便に恵まれ、高等教育機関もある。ひとに優

しいまちづくりを進めており、私たちが育ててくれたまち。普段は空気ようであたりまえの存在であるふるさとを、それぞれに再認識してもらいたい。ふるさとを愛することは、ふるさとを知ることから始まる。優しい笑顔と何よりも優しい心で、私たちのまちをPRしてもらいたい。◆やっさ祭りまで余すところ

約80日となったが、毎年お祭り期間中のゴミの量は驚かされる。多くの方が早朝の清掃奉仕をされているが、観光客が自分で出したゴミは自分で持って帰る習慣をつけられ、その労苦は多いに軽減される。また、私たち自身も他の観光地に出かける時にはゴミ袋を持参する習慣を身につけねばなるまい。

『総合福祉健康センター(仮称)』について 一健康・福祉のプロデュース機能の確立をめざして一

(社)三原青年会議所

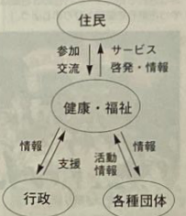
意見書提出!!

総合福祉健康センターについて、(社)三原青年会議所が提出した内容は次のとおりです。

総合福祉健康センターのあり方

総合福祉健康センターは、住民すべてがいきいきと暮らせるまちとなるため、住民みんもの日常の「健康」と「福祉」に関する総合的な機能の有機的な連携を必要とします。

総合福祉健康センターの役割



総合福祉健康センターへの期待

だからこそ、総合福祉健康センターは、住民みんなが利用できる、多くの人が集まる施設でなければなりません。そのために「治療」中心であった従来から転換し、住民みんもの「予防」のための健康増進や健康診断ができればどうでしょうか。

こうした健康・福祉サービスを充実させるために、保健・医療・福祉の窓口の一元化をはかり、情報収集と管理提供ができるコーディネーターを置くことによって、住民のニーズに対応できる施設となれば良いと思います。

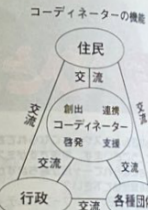
阪神・淡路大震災以降ボランティア活動への関心が高まり、市民活動促進法(NPO=民間非営利組織)策が国会提出に向けて動いています。

(社)三原青年会議所(小野理事長)は、総合福祉健康センターが日常的にも活用できる施設とならなければならないと考え、平成5年5月13日(月)、三原市と協議検討委員会において「意見書」を提出しました。

ことができれば、交流広場の活性化にもつながるのではないか、可動式パティオ、ショップラウンジ、快速上映のための液晶そのほか放映機、ミニコンサート開催のための音響設備、音響設備、移動式舞台等各種設備を配備できれば良いと思います。

そして、理想的な交流広場をめざしその機能と効果を充実させるために、コーディネーターを置き、その役割を担うようにすれば、より充実するのではないのでしょうか、コーディネーターの役割は、次の4つであると思います。

- (イ) 創出の役割
(ロ) 連携の役割
(ハ) 啓発の役割
(ニ) 支那の役割



共に考えよう!

多目的総合福祉健康センターの建設に要する経費は、約28億円、三原市1人当たり3万3千円となります。この出費の軽減を、じっくり検討させていただきます。

リサイクルで未来クル2 混ればゴミ、分ければ資源—まず分別収集を—リサイクル懇話会から—

近年、環境に優しいまちづくり委員会(田中誠志委員長)では「限りある資源を大切に使い、かたがたのゴミを減らすためにリサイクル社会を推進してゆくにはどうしたらよいか」を考えた活動しています。

ロールやプラスチック類が増えていくことも事実です。あらためてゴミを出すことへの意識が問われるように思いますが、しかし、家庭から出るゴミを減らすことだけが問題ではないはずで、



安全のためにゴミ燃焼が、今、国レベルで問われています。だから「みんなで助けようリサイクルの輪」

リサイクル懇話会へ向かって

ゴミ回収の一部有料化で、ゴミは減ったというけれど、ゴミ問題が解決するわけではないはず

リサイクル懇話会へ向かって

ゴミの最終処理場が新しくなれば、ゴミ問題が解決するわけではないはず

リサイクル懇話会へ向かって

ゴミの最終処理場が新しくなれば、ゴミ問題が解決するわけではないはず

リサイクル懇話会へ向かって

ゴミの最終処理場が新しくなれば、ゴミ問題が解決するわけではないはず

私たちは「インターネット」上にホームページを開設いたしました

アドレス http://www.urban.or.jp/home/mjc/index.htm

(社)三原青年会議所では、インターネット上にホームページを開設しました。インターネットは多言語となっている情報伝達の方法ですが、(社)三原青年会議所はこれからの新しい情報発信のありかたを模索しています。

コンピュータを道具と見立てると、道具は使い方を決めている。その中の道具の一つとして「インターネット」があります。私たちは、この新しい道具をまちづくり運動に役立ててゆきたいと考えています。

コンピュータを道具と見立てると、道具は使い方を決めている。その中の道具の一つとして「インターネット」があります。私たちは、この新しい道具をまちづくり運動に役立ててゆきたいと考えています。

コンピュータを道具と見立てると、道具は使い方を決めている。その中の道具の一つとして「インターネット」があります。私たちは、この新しい道具をまちづくり運動に役立ててゆきたいと考えています。

A large directory table listing various businesses and organizations in the region, including names like 山崎、田中、佐藤, and their respective addresses and services.

JC INFORMATION

※わんぱく相撲は(社)東京青年会議所の登録商標です



ひろげよう 友達の輪!

第12回 わんぱく相撲® 三原場所開催

全国大会(東京・国技館7月28日(日))の予選会を兼ねています

●日時
5月26日(日)

8時30分集合/9時~16時頃まで

●申込締切
5月20日(月) **本日締切!**

当日受付も若干名可能

●競技方法 リーグ・トーナメント方式

●表彰 全員に参加賞があります。

なお、4・5・6年の優勝者は全国大会(東京両国・国技館)への出場資格が得られます。(旅費・宿泊費は(社)三原青年会議所が負担)

※優勝者が女子の場合には三原場所のみの表彰となります。

●参加資格
三原市及び近郊の男・女小学生
(1・2年生は保護者同伴)

●参加費用 無料

●持参品 弁当・短パン・タオル

●お問い合わせ先
〒723 三原市皆実町1331-1
(三原商工会議所内)

(社)三原青年会議所
TEL0848-63-3515
FAX0848-62-1141



THE WANPAKU

- 主催 (社)三原青年会議所
- 後援 三原市少年団連合会 三原市教育委員会 三原市PTA連合会 中国新聞社 日本相撲協会
- 協賛 かもめ信用金庫

●場所
三原市宮浦公園
(文化会館横さつき祭り会場内)
※雨天の時は西小学校で行います。

第21回三原やっさ祭りイベントのお知らせ

第7回 やっさゴルフ大会

参加者の中から抽選で
海外旅行プレゼント!
その他、豪華賞品多数

- 7月2日(日) 京覧カントリークラブ AM8:00スタート●定員 160名
- 7月10日(日) 三原カンツリークラブ AM8:00スタート●定員 160名
- 7月18日(日) 久井カントリークラブ AM8:00スタート●定員 160名
- 7月26日(日) 本郷カントリー倶楽部 AM8:00スタート●定員 160名

■表彰式 8月8日(日) PM6:00~ やっさ屋台村 (三原駅前西側)

●参加資格
★アマチュア一般男女。

●競技方法
★18H-SのWペリア方式(プラスハンディ、ハンディ36しぼり)

●参加料
★3,000円
※プレイ費と共に各会場でご精算下さい。

●表彰
★各会場の順位で発表。
★同ネットの場合は在席順。
★各会場レディース賞有り

●申し込み
★京覧カントリークラブ ☎0848-66-2211
★三原カンツリークラブ ☎0848-66-0321

★久井カントリークラブ ☎084732-7141

★本郷カントリー倶楽部 ☎0848-86-5155

※上記の各会場に直接お申し込み下さい。

※キャンセルされる場合は1週間前までをお願いします。

★定員になりだいたい締切ります。

●主催 三原やっさ祭り振興協議会

●後援 中国新聞社・京覧カントリークラブ・三原カンツリークラブ・久井カントリークラブ・本郷カントリー倶楽部

●やっさ踊りチーム募集

今年の踊り日程は8月9日(金)、10日(土)です。

●やっさ屋台村出店大募集!

●営業日 8月8日(木)~11日(日)10:00~22:00

●開催場所 三原駅前側高架下広場

●出店費用 50,000円

皆さんもやっさ祭りを楽しみながら「やっさ屋台村」でたくさんの人達とふれあってみませんか?

お問い合わせ先

★三原やっさ祭り
実行委員会
☎0848-62-6155
(三原商工会議所内)

ちよつと一言

●サッカーと市民参加と

3年前Jリーグが華々しくスタートした時は、広島ではサンフレッチェ、サンフレッチェと全国中がサッカーに沸き上がっていたことと思います。実は私は三原を離れて久しく、千葉の習志野に暮らしているのですが、習志野では全国的な熱

気とは逆の熱気がありました。それは、JEFユナイテッドが本拠地を習志野に置こうとしたとき、習志野の住民は、Jリーグが及ぼす経済効果やまちの活性化より、地域に及ぼす騒音や治安の問題を理由に反対運動をおこしました。そして、市長をして「ノー」と言わせしめたのです。

やはり、地方に比べ首都圏の住民のほうが「自分たちが地方自治の主役」という意識が強いのでしょうか? 三原では

MAY KISS 三原さつき祭り 5月25日(土)・26日(日) 於:宮浦公園周辺

●童謡フェスティバル 中島啓江特別コンサート

26日(日)
13時~16時30分
市内グループ
多数出場
◎文化会館
大ホール



●さつきカップ綱引選手権大会

26日(日) 10時~16時30分

◎多目的グラウンド

●うなぎのつかみ取り

25日(土) 10時~17時

26日(日) 9時~17時

◎市民プール 1人1回500円

(持ち帰りは1匹のみ)

●三原さつき展示会

25日(土)10時~17時、26日(日)9時~17時

◎武道館剣道場

多彩なイベントめじろ押し!

●鹿沼市さつきコーナー

25日(土)10時~17時

栃木県鹿沼市から、さつき特別出張

◎武道館剣道場



Global Mottainai Movement

もったいない絵日記を描こう!!



市制60周年を記念して行われる「ふれあいフェスタin三原」で、青年会議所が全世界に呼びかけているもったいない運動に参加してみませんか?親子のふれあいの中で、家庭でできる「もったいない」を話し合

て絵にしてみてください。

開催日 6月8日(土)

場所 リージョンプラザ

参加無料・参加賞有・持参物不要

お問い合わせ先 (社)三原青年会議所 ☎0848-63-3515

「輝け 備後市民!」講演会を開催

上記演題で、①市民活動の方向性と課題 ②総合福祉健康センターについての講演が、備後サロンとプレニューネット21の共催で行なわれます。お気軽に参加ください。

日時 5月22日(水) 19:00~20:30

場所 うきしろロビー (三原駅東側高架下)

会費 500円(コーヒー・資料代)

※どなたでも参加できます。

お問い合わせ先 (社)三原青年会議所 事務局まで ☎0848-63-3515

講師 播磨靖夫氏(ネットワーク社会研究所代表)



播磨靖夫氏

投票箱募集

ちよつと一言

本紙では投票箱を募集しています。市民の皆さんの身近なご意見をとお聞かせください。お待ちしております。(四百字程度)

なお郵送分については、粗品を差込みます。

〒723 三原市皆実町1331-1
(三原商工会議所内)
投票箱募集係 行

発行／(社)三原青年会議所 編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

やっさもっさ

創作への意欲、文化と優しさ



96 三原JCスローガン
共創
今夢寐くき...



エイブルアートに見る魅力あるまちへの可能性

播磨靖夫氏プロフィール
1942年、台北生まれ。自叙行動詩人、毎日新聞記者を経て現在(財)たんぼほの理事長。日本障害者芸術文化協会常務理事也。これまで、わたぼうしコンサート、わたぼうし文学賞、わたぼうし語り部学校など多くの障害をもつ人たちの芸術文化活動をプロデュースされている。著書「知縁社会のネットワーク」(柏書房)「みんな同じ空の下に生きている」(青丘書店)也

5月22日に三原駅舎東のうきしろロビーで、備後地区の7青年会議所が運営する備後サロンが開催されました。講師としてお招きした播磨靖夫さんのお話の中で、エイブルアートムーブメント(可能性の芸術活動)が取り上げられました。エイブルアートムーブメントとは障害者芸術を新しい視点で展開している市民芸術運動です。エイブルアートのキーコンセプトである自己実現・交流・癒しを核にした創作活動がもたらす人間らしさの回復と、芸術文化活動について播磨さんにお聞きしました。

渾身の傑作を生み出すエイブルアートは、新しい視座で障害者芸術を顕照する「可能性の芸術」です

あまり耳慣れない言葉かもしれませんが、エイブルアートは第一線級の芸術として、近年世界的に注目を集めています。それはまた、潜在的な可能性も持った人、その可能性を引き出す人、それを社会に押し出す人たちの共創(コラボレーション)で成り立つ芸術活動でもあるのです。

優しく幸せになるコラボレーション

それを、一般にいわれる障害者の方々の創作活動による社会参加とだけみるのは、ちょっと違います。障害者だから、著名な作家だからの区別はその芸術性からは問われないのです。あの共通する洗練された美の普遍性です。創作活動は誰でも出来る、いきいきとすこやかに生きてゆけるもので

す。絵や陶芸、織物や木工などの創作活動が自己実現してゆく潮流(ムーブメント)として受け入れられています。活動ベースとなったのは「たんぼほの家」です。1980年に奈良市民の協力で始まった「たんぼほの家」は、障害を持つ子を立派な個性ある人格と捉え、社会と交わり、仕事をし、学ぶことへの権利を大切に社会的自立の可能性を引き出してきました。また、文化芸術活動の拠点にしてゆこうと文学賞や文化基金を設立し、2年前の6月には組織的な支援のため「日本障害者芸術文化協会」を創設するに至りました。しかし、可能性への夢を追わなければ障害を持つ人たちと共にある現場では何も前進はしないと播磨さんは強調されます。

疲れた社会への癒しの芸術

エイブルアートムーブメントが芸術活動として評価され注目されるのは、この社会を癒し、心のゆとりを与えてくれるものだからです。身体から心の

底から伝わってくる創作への息吹には、教育や技術論から出た表現ではない純粋な美があります。

産・官・学・民の新しい輪の波

企業メセナの芸術支援をえて昨年APEC(アジア太平洋経済協力会議)大阪会議でエキシビジョンが開催されました。企画運営で芸術性に優れたものだ内外から評価されています。

また、関西空港に隣接するりんくうタウンで、これも企業の協力をえて、まちの広場をギャラリーにしようというエキシビジョンが計画されています。その光景をちょっと思い浮かべて見てください。どとききませんか? エイブルアートムーブメントに参加している人たちの絵が迷路のように演出されます。絵を描き鑑賞することが、まちをギャラリーに見立てた素敵なおパフォーマンスになって、まちに住む人たちが芸術を文化として楽しむことが出来るのです。

11月には三原で「まなびメッセ」があります。プレニューネット21などの団体が協力してエイブルアートのエキシビジョンとシンポジウムを計画されています。このエイブルアートムーブメントが三原のみならず、芸術活動に興味ある皆さんに共感されることを願います。

播磨さんたちが手掛けている活動を伺っていると、創作活動は常に私たちの身近にあることなのだを教えてくれます。その活動を芸術的に洗練させ文化の土壌をどう作り出してゆくの、その意欲と情熱と行動が「ひとに優しくいまち」には不可欠だと思います。



今年のやっさ祭りは、火花大会を日曜のフイナーとし、金曜と土曜に踊りをするそう。聞くところ、近年、日曜はのんびりと祭りを楽しむという人が増えたためか、踊り出場チームの減少傾向が定着しているらしい。特に、町内会や子ども会のチームの減少が目につくとの事。◆やっさ祭りには、地域

コミュニティのふれあいの場を提供するという大切な趣旨がある。町内会や子ども会の活性化の一助として、お祭りを積極的に利用していただきたいものだ。汗を流して一緒に踊ることは地域コミュニティの連帯感の向上に大きな効果を持つ。◆また、やっさ踊りは、私たちのふるさとが持つ無形の文化財

でもある。ただとどくても、一生懸命踊っている子ども達を見ると、大げさかもしれないが、地域文化の伝承が行なわれていると安心する。世話役の方は大変だと思うが、踊りに参加することは、身近にできる地域貢献の一つと言える。この日程変更で踊りへの出場チームが少しでも増えることを祈りたい。

リサイクルで未来クル3

牛乳パックの再利用を考える連絡会-九州ネット-代表の人沢志津子さんを迎えて講演会・懇談会を開催

リサイクルを推進するには、どう取り組んでゆけばよいかと「リサイクル懇談会」(参加団体 三原市女性会議連合会、地球にやさしい三原推進協議会、国産ソーラークロミスト三原、三原バリエーションクラブ、三原ペンチャークラブ、プレニューネット21、(社)三原青年会議所 随不同政務局)は検討を重ねています。5月29日(水)に、リサイクルに効果をもたらしている入沢志津子さん(全国牛乳パックの再利用を考える連絡会九州ネット)、リサイクルを軸に講演会並びに懇談会を開催、リサイクル活動を行う基本的な視点について、活発に意見交換や提案がなされました。

入沢 志津子さんリサイクル講演会

自分の目で見て手で触って体験したものでないと本当に理解できない。

これは私の体験からですが、物ごとくは何にしても、自分の目で見て手で触って体験したものでないと本当に理解できないんじゃないですか。日本でも、やっと各リサイクル法が整備されてきました。最近、皆が一体になってリサイクルに取り組まなければならぬのです。リサイクルとは一体何なのか実体験として理解していないから、消費者である私たちは何をどうすればよいのか分からないのが現状じゃないかと思えます。

地球規模の環境問題のはずなかに

三原にも中国から黄砂が飛んで来ます。私の住む福岡にもこの時期になると空が黄砂舞います。これは、国が違っても、地球レベルだとすると中国も日本も一緒なんだということを覚えておきましょう。オゾン層の破壊や酸性雨も同様です。でも、これも、分ったわけではあります。1972年にストックホルムにおいて国連で「人間環境宣言」が採択され、このままでは環境汚染による地球上の生物の生存が危殆に陥るため各国が協力してゆこうと誓いを立てました。それから20数年、環境保全への意識が広がっていったのに、日本は一体何をしていたのでしょうか。

クホルムにおいて国連で「人間環境宣言」が採択され、このままでは環境汚染による地球上の生物の生存が危殆に陥るため各国が協力してゆこうと誓いを立てました。それから20数年、環境保全への意識が広がっていったのに、日本は一体何をしていたのでしょうか。

観光のまち空缶のまち

空缶は観光地として有名なですが、同時に自然破壊から空缶が危殆に陥るまじでもありまして。どうにも空缶が目に見えるので対策を取るために、行政にお願いしました。行政にお願いして回収してもらった空缶を回収して再利用しやすくなるように、行政は相変わらず難関を乗り越えてくれません。市民がボランティアで出来る最大限のこともして行政は動いてくれないのです。そのことが新聞に大きく取り上げられて民権の運動が行政に迫るまで協力して貰えることになりました。それから8年ぶり、空缶の量がぐんぐん増えて、やっぱり行政は手を差し伸べてくれない。どうにもボランティアで行くにはお金も足りず、回収を放棄しようとしてしまいましたが、何か一つの事業をしていくには、必ず見直しを迫られることがありまして。それが、回収の連絡会ができて、先を見えないままドラララ文句をいながら歩いていくと成らない結果をまみませ。そして、膨大な空缶の回収を放棄した連絡会、行政が動き始めました。

女性の目、男性の目で考えてみましょう。

この講演会に来られている方はほとんどが主婦の方だと思いますが、主婦だからこそお所のなかにあるものがないものがあることが出来ます。冷蔵庫の中のものが手早く使われているかどうか、どうしても出てしまうゴミは増えたりして、米の残りは種え込みの原水にのみかか、身の回りから回収出来る事をやってみることが自分自身の健康を高めることにもなります。また、この会には男性の方もいらっしゃいますが、男性は生産側の立場でものだから、消費者側にいる女性と互いの考えを突き合わせることも行動してゆけば効果は倍増します。私はゴミについてこう思います。ゴミになるものは作らない。ゴミになるものは買わない。ゴミになるものは買わない。行政・業界・消費者のそれぞれが役割を果たせばリサイクルはそう難しいです。

地球に優しいということは、ナマ優しいことではありません。

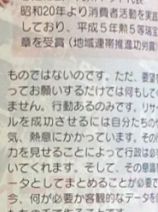
入沢 志津子さんプロフィール
全国牛乳パックの再利用を考える連絡会九州ネット代表理事
昭和20年より消費者活動に従事しており、平成5年第5期環境大臣賞を受賞(地域環境推進功労賞)

リサイクル運動は一人より二人、二人より三人と、一人でも多くの方に参加を呼びかけるとともに自分たちの運動について事前の準備をしておくことが大切です。

三原には三原でしかできない活動必ずあります。その方法をみんなで決めてゆけばいいです。必ずリサイクルの運動は自分たちの手でやることです。



入沢 志津子さんプロフィール



一定の品質を満たした牛乳パックのリサイクル製品、トイレットペーパーやティッシュペーパーに付いています。パッケージに付いている牛乳パックはリサイクルに適した紙質なので、それをゴミとして処理するのではなく、資源としてリサイクルに回すのが、おまに消費していただくリサイクルに繋がります。再生紙を使うことでそのリサイクル。身近なところからリサイクルマークがあることに入沢さんは言われます。

リサイクルってどうするの? 企業・行政の参加も必要

一定の品質を満たした牛乳パックのリサイクル製品、トイレットペーパーやティッシュペーパーに付いています。パッケージに付いている牛乳パックはリサイクルに適した紙質なので、それをゴミとして処理するのではなく、資源としてリサイクルに回すのが、おまに消費していただくリサイクルに繋がります。再生紙を使うことでそのリサイクル。身近なところからリサイクルマークがあることに入沢さんは言われます。

牛乳パックの回収は地域の皆さんの協力があれば、明日からでも回収可能です。

入沢さんの住む福岡では、大分の製紙工場に紙パックが回収されています。そこから2ヶ月ほど、岡山までリサイクルされた製品が運ばれていきます。その便を利用させてもらえば、三

リサイクルってどうするの? 企業・行政の参加も必要

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会が進めるパックマーク

一定の品質を満たした牛乳パックのリサイクル製品、トイレットペーパーやティッシュペーパーに付いています。パッケージに付いている牛乳パックはリサイクルに適した紙質なので、それをゴミとして処理するのではなく、資源としてリサイクルに回すのが、おまに消費していただくリサイクルに繋がります。再生紙を使うことでそのリサイクル。身近なところからリサイクルマークがあることに入沢さんは言われます。



一定の品質を満たした牛乳パックのリサイクル製品、トイレットペーパーやティッシュペーパーに付いています。パッケージに付いている牛乳パックはリサイクルに適した紙質なので、それをゴミとして処理するのではなく、資源としてリサイクルに回すのが、おまに消費していただくリサイクルに繋がります。再生紙を使うことでそのリサイクル。身近なところからリサイクルマークがあることに入沢さんは言われます。

ゆくぞ! 保健福祉学園都市 “みはら”

～三原市総合福祉健康センター整備検討委員会「答申」まとまる～

本々2月以降、三原市総合福祉健康センターの施設及び機能、管理及び運営、その他必要な事項に関して研究・討議を続けてきた整備検討委員会(30名)の委員をはじめ各28団体の代表ら30名で組織し、去る6月11日(火)「三原市総合福祉健康センターの整備に関する提言書」をまとめ、三原市に提出しました。

答申について

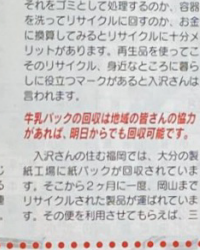
検討委員会は、答申の中で「すべての人びとが今後も引き続き、生きがいをもち、安心して暮らせる健康、福祉の充実したまちづくりを進めていくための拠点」とセンターを位置づけ、「住民らが、住民のためのさまざまな活動を展開し、豊かで活力ある地域社会を支え、再び場所として、総合福祉健康センターが住民に開かれ、積極的な役割を担っていくことが求められる」と提言しています。そして、このような観点からセンターの整備目的を抽出し、3-4階の施設配置を提案しました。

リサイクル懇談会から報告

リサイクルってどうするの? 企業・行政の参加も必要

リサイクルってどうするの? 企業・行政の参加も必要

一定の品質を満たした牛乳パックのリサイクル製品、トイレットペーパーやティッシュペーパーに付いています。パッケージに付いている牛乳パックはリサイクルに適した紙質なので、それをゴミとして処理するのではなく、資源としてリサイクルに回すのが、おまに消費していただくリサイクルに繋がります。再生紙を使うことでそのリサイクル。身近なところからリサイクルマークがあることに入沢さんは言われます。



一定の品質を満たした牛乳パックのリサイクル製品、トイレットペーパーやティッシュペーパーに付いています。パッケージに付いている牛乳パックはリサイクルに適した紙質なので、それをゴミとして処理するのではなく、資源としてリサイクルに回すのが、おまに消費していただくリサイクルに繋がります。再生紙を使うことでそのリサイクル。身近なところからリサイクルマークがあることに入沢さんは言われます。

ゆくぞ! 保健福祉学園都市 “みはら”

～三原市総合福祉健康センター整備検討委員会「答申」まとまる～

本々2月以降、三原市総合福祉健康センターの施設及び機能、管理及び運営、その他必要な事項に関して研究・討議を続けてきた整備検討委員会(30名)の委員をはじめ各28団体の代表ら30名で組織し、去る6月11日(火)「三原市総合福祉健康センターの整備に関する提言書」をまとめ、三原市に提出しました。

答申について

検討委員会は、答申の中で「すべての人びとが今後も引き続き、生きがいをもち、安心して暮らせる健康、福祉の充実したまちづくりを進めていくための拠点」とセンターを位置づけ、「住民らが、住民のためのさまざまな活動を展開し、豊かで活力ある地域社会を支え、再び場所として、総合福祉健康センターが住民に開かれ、積極的な役割を担っていくことが求められる」と提言しています。そして、このような観点からセンターの整備目的を抽出し、3-4階の施設配置を提案しました。



本々2月以降、三原市総合福祉健康センターの施設及び機能、管理及び運営、その他必要な事項に関して研究・討議を続けてきた整備検討委員会(30名)の委員をはじめ各28団体の代表ら30名で組織し、去る6月11日(火)「三原市総合福祉健康センターの整備に関する提言書」をまとめ、三原市に提出しました。

期待したい運営協議会の行方

「私たち(社)三原青年会議所は、センターの健康、福祉のプロデュース機能の確立をめざすことがセンターを十分に機能させることにつながるのではないかと考えます。新たな整備協議会(保健福祉学園都市みはら)、そのセバ施設としての三原市総合福祉健康センターの働きに、多様な声が求められている時です。

このままの状態ではセンターが開設された時、本来のセンターの目的が達成できない

このままの状態ではセンターが開設された時、本来のセンターの目的が達成できない。またして「すべのひらに優しいまちみはら」が創出されるのでしようか。私たち(社)三原青年会議所は、センターの健康、福祉のプロデュース機能の確立をめざすことがセンターを十分に機能させることにつながるのではないかと考えます。新たな整備協議会(保健福祉学園都市みはら)、そのセバ施設としての三原市総合福祉健康センターの働きに、多様な声が求められている時です。

Directory of member organizations and businesses in Mihara City, including various shops, clinics, and community centers.

ひろげよう友達の輪 勝っても負けても さわやかだ

第12回わんぱく相撲® 三原場所を開催いたしました

※わんぱく相撲は(社)東京青年会議所の登録商標です



4年生横綱 上松正昇君 5年生横綱 東田龍太郎君 6年生横綱 原田綱太郎君

気迫あふれる取組みの数々

5月26日(日)初夏を思わせるような五月晴れの陽差しの中、さつき祭りで盛り上がる宮浦公園で第12回わんぱく相撲三原場所が開催されました。地球市民ジュニア育成委員会(三宅敏春委員長)は今年で12回を迎えるわんぱく相撲をとおり、子どもたちに礼を重んじることの大切さ、心身の鍛錬、健康の増進を図り、厳しい状況にも打ち克つ勇氣と気概をもち、心豊かな人間に育つよう願って事業を行いました。

今年も、三原近郊の小学生の他に広域青年協議会の協力をえて、甲山町・瀬戸田町・御調町・本郷町からも参加があり、全国大会を目指した熱戦が繰り広げられ盛り上がりのあ

る相撲大会になりました。相撲大会に参加いただきました小学生、保護者の皆さん、またこの三原場所を開催するにあたり、ご協力いただきました関係者の皆さんに紙面を借りまして厚くお礼申し上げます。

この場所で横綱となりました4・5・6年生は7月28日(日)に両国・国技館(東京)で行われる「わんぱく相撲全国大会」に出場いたします。健闘を祈ります。皆さんのご声援をお願いいたします。

	横綱		大関		関		脇		小結	
	学校名	名前	学校名	名前	学校名	名前	学校名	名前	学校名	名前
1年生	三原小	宗 広 真 志	西 小	三 好 周 平	附属小	村 上 慶	沼田小	羽 田 建太郎		
2年生	沼田西小	宮 垣 祐 也	南 小	福 田 純 輔	深 小	河 原 勇 真	田野浦小	後 亮 次		
3年生	南 小	上 田 賢 二	中之町小	掛 山 茂 希	中之町小	城ヶ平 祐 里	三原小	三 次 健 一		
4年生	呉仁方小	上 松 正 昇	沼田西小	花 田 麗 太	須波小	田 中 健 志	御調市小	清 永 記 男		
5年生	西 小	東 田 龍 太郎	西 小	平 木 靖 人	鷲浦小	松 浦 隆 展	御調首野小	土 利 川 晃		
6年生	甲山大田小	原 田 綱 太	三原小	田 坂 勝 義	因北小	東 孝 憲	附属小	下 山 玄		

第21回三原やっさ祭りのお知らせ

8月9日(金) [踊り]
10日(土) [踊り]
11日(日) [花火]



第7回やっさゴルフ大会

AM8:00各会場スタート

- 7月2日(火)京舞カントリークラブ ●定員 160名
- 7月10日(水)三原カントリークラブ ●定員 160名
- 7月18日(木)久井カントリークラブ ●定員 160名
- 7月26日(金)本郷カントリー倶楽部 ●定員 160名

■表彰式
8月8日(木)PM6:00~ やっさ屋台村特設会場(三原駅西側)
※参加者全員の中から、抽選で海外旅行プレゼント! その他、豪華賞品多数! 参加料3,000円。お申し込みは各ゴルフ場へ

やっさ踊りチーム募集

出場日時
◎8月9日(金) (大人やっさ) 19:15~22:00
◎8月10日(土) (子供やっさ) 19:00~ (大人やっさ) 18:30~22:00

応募資格
市内・市外を問わず企業、町内会、同好会等の単位で、踊り手・はやし方を合わせて20名以上のチーム編成が望ましいのですが、少人数でも大歓迎。
受付締切日
7月3日(水)

フリー参加チーム参加者募集

やっさ踊りが大好き! 踊りに参加したい!!
でもチームがない そんな思いの人集合!!

集合日時
8月9日(金) 18:30
10日(土) 18:30

やっさ屋台村出店募集 やっさ屋台村ステージ出演者募集

営業日時
8月8日(木)~8月11日(日) 10:00~22:00

場 所
三原駅西側高架下広場

出店費用
50000円(1ブース)

あなたも屋台村ステージに出演してみませんか? バンド演奏、パフォーマンス、隠し芸なんでもOK! お祭りを賑やかに盛り上げていただける方、大募集です。

YASSA BATTLE '96 出場アマチュアバンド大募集!!

日 時
8月11日(日) 12:30~17:50
バンドコンテスト
18:00~19:00
ゲストライブ

場 所
駅前メインステージ

昨年より始まりましたアマチュアバンドコンテスト「YASSAバトル」を今年もエネルギーに開催!

ミニ4駆カーレース ヤッサカップ'96参加者募集

ちびっこレーサー集まれ! いま大人気のミニ4駆カーレースをやっさ祭りに開催します。

日 時
8月11日(日) 10:00~16:00

場 所
三原駅前 屋台村特設会場

「やっさ踊り」一般審査員募集

応募資格
18歳以上(性別は問いません)
但し、打ち合わせに参加できる方(1回程度)

審査日時
8月9日(金) 19:15~22:00 10日(土) 18:30~22:00
申込締切 7月3日(水) 当日消印有効

やっさカラオケサマーショー出場者募集

※以下の出場者を募集します

- ◎カラオケ
- ◎家族歌合戦

場 所
駅前メインステージ

締 切 日
7月10日(水)

日 時
8月9日(金)

※定員になり次第締切らせて頂きます。

以上すべての問い合わせ先
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会
TEL (0848) 62-6155

ちょっと一言

●子どもにも優しいまちづくりを!

私の住んでいる中之町では、道路の整備が進み、広くきれいになりました。道路を利用するには大変便利になったのですが、私たち地元の住民にとっては、手放して喜ばない現状があります。

深町や世羅町方面への道のりが良くなり、交通量がとても増えました。子どもたちは毎日、車の往來が激しく、歩道が確保されない道路を使って通学したり、遊びに出かけたりしています。中之町の生徒は、第二中学校まで通学します。旧三原工業高校への二中移転は、昨年秋には完了すると聞いていましたが、市の予算の関係からか、何年

先になるのかわからない状況です。自転車通学するので、心配でなりません。三原市は高齢者に対する福祉に重点を置いていますが、なぜ未来を担う子どもたちに住みやすいやさしい環境を整備してゆけないのでしょうか。子どもの数が少なくなっているからといえ、後回しにしてよいのでしょうか。(中之町・主婦)

投稿募集

「ちょっと一言」
本紙では投稿を募集しています。市民の暮らしや身近なご意見をのべてくださいますようお願いいたします。お持ちしなくても、(400字程度)のお便りも歓迎いたします。お返事はいたしません。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原やっさ祭り実行委員会

■発行／(社)三原青年会議所 ■編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141



やっさもっさ

96 三原JCスローガン
「共創」
今夢と輝くとき...

New Gravity
みはら

ドラマチックな出会い 広域交流都市

「こんにちはは」があつたから 友だちになれたねん



辻野ナオミさんプロフィール
フィリピンネグロス島生まれ
1987年ネグロス教育里親運動・宝塚会(略称NEHA・TAKARAZUKA-KAI)を設立以来、その会長として、ネグロス島救援活動を続けている。その活動はNHKでも紹介され、現在ラジオ大阪で毎週土曜日「ナオミのタガログの愛」という番組を担当、またYMCAのタガログ語の講師としても活躍中。

辻野ナオミさんに聞く ひとに優しいまち

6月19日、(社)三原青年会議所の例会にネグロス教育里親運動に取り組んでいる辻野ナオミさんをお招きして講演いただきました。演題は「肝っ玉かあちゃんの国際協力」。

今年、グローバルスタディ委員会(砂内一伸委員長)は実際の生活の中で地球市民として行動してゆくことの大切さを少しでも提案できればと事業を展開しています。辻野さんの講演から報告いたします。

はいないくらいの人気者です。
ナオミさんの「こんにちは」は、相手への「思いやり」の大切さを教えてくれます。日本人の里親たちは、里子との心の交流をとおしてこの「思いやり」を学んでいるのです。

宝塚の肝っ玉かあちゃん

兵庫県宝塚市でネグロス教育里親運動の普及に力を注いでいる辻野ナオミさんをご存知でしょうか? 1983年日本人ビジネスマンと結婚し、フィリピン中部のネグロス島から来日。しかし、故郷はその翌年から島の主要産業である砂糖の相場が大暴落し、政情不安も加わって、不況のどん底に。南の楽園だった故郷はまたたく間に極貧のスラムの島となってしまったのです。

「今、社会を変えるのは時間がかかります。でもウチは今、ひとりでも多くの子どもを助けたかったんや。」無いもの尽くしの故郷を救うのは教育しかない、地域の人たちと一緒に教育里親運動を始めたのが8年前。細々と始まった活動でしたが、ナオミさんは持ち前の陽気な性格で周囲の人々をぐんぐん引きつけ、今やこの運動は1200人も里親をもつ大きな組織となったのです。

さは、単にモノを援助することではなく文通や対面ツアーによる里子と里親の心と心のふれあい・きずなに重点をおいているところですよ。

「日本に来たときね、不思議に思ったんや。近所の人と擦れ違っても知らん顔。電車の中で目が合っても目を避けるね。でも、ウチは「こんにちは」しか知らん、擦れ違う人皆んなに「こんにちは」言うねん。せやかて近所の人に挨拶するの当たり前や。バスの中で近所のお婆ちゃんに「こんにちは」言うたんや。そんならお婆ちゃん、ビックリして。あんな、日本語上手なあて。お婆ちゃんの友だちにも、「ヒリビー(フィリピン人)のナオミさん」やいうてみんなに紹介してくれて。あん時知つとん「こんにちは」だけやったけど、お年寄り皆んなウチを可愛がってくれたよ。」

愛はみんなに配るもの

「日本に来て驚いたことは、ゴミが多いこと。フィリピンのお金に直してみると高いものばかり。もったいないね。」

日本は物質的に豊かになりゴミの捨て場所にも困るほどです。しかし、その代償に大切なものを失ってしまったのではないのでしょうか。

「あー。もう、時間になっちゃったよ。まだまだ、喋りたいけど、これだけは皆さんに聞いてもらいたいです。「No man can live alone. Love your neighbors.」(人は決して一人で生きてゆけません。だから、みんな仲良くして下さい。)」

この言葉をどうお感じになりますか。自分たちのことで手一杯なのに、他国のことどころではないと思いませんか。しかし、他人事と思つた瞬間から、私たちは隣の人にも挨拶が出来ない人間関係になっているのです。ボランティア活動に参加することによって、人は「愛を配る」ということが習慣になるように。この習慣化こそが「ひとに優しい」になれる近道ではないのでしょうか。

お年寄りは優しいねん

年間1万2千円で一人の子どもが学校に行けるというこの運動のユニーク

敬虔なキリスト教徒でもあるナオミさんは、愛は自分の中に置いておくのではなく、愛はみんなに配るものだと強調します。愛を自分だけに納めておくのは利己主義なのだ。言葉も習慣も何もかも違う日本に来て、愛を配れるナオミさんは宝塚では知らない人



対面ツアーで里子と交流を深める日本人里親

みたか
きいたか

梅雨も終わり、夏本番。暑い夏といえは、一昨年の異常洪水を思い出す。水の大切さを今一度考えたい。◆私達の幼少時代を育んでくれたふるさとの自然は本当に豊かだった。それが現在では、緑の山は松食い虫や酸性雨の影響で無残な枯山になりつつある。また大規模開発で切り開かれた山は、自然のもつ保

水力を弱め、豪雨になれば洪水、雨が少ないと川が干上がる原因になっている。利便性の追求で、見かけは豊かになった気がするが、自然は我々に警告を発している。自然環境と調和のとれた開発は本当に難しい。◆最近、まちの動きに無関心な人が増えているように思える。まちづくりの主役は、私達市民のひ

とりひとり。責任転嫁をする傍観者にならず自らの価値観を確立し、社会に参加し貢献する真の市民になる必要がある。◆先達から引き継いだ素晴らしいふるさとと自然。次世代を担う子ども達に、その価値を損なうことなく、いやその価値を向上させて引き継がなければならぬ大切な財産である。

本紙「やっさもっさ」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

私はこう思う! 「三原市総合福祉健康センター」

街角インタビュー

センターの開設は良いか悪いかわかれません。それは良いか悪いかは、それ以外の点から見てみます。...

私はボランティアグループに所属しているのですが、総合福祉健康センターの中に、ボランティアセンターができると思っています。...

みんなが興味をもって読める何かが必要だと思います。別に福祉とかにこだわらなくてもいいと思います。...

ありがとう。みんなの「もったいない絵日記」



かりで、あらためて子どもたちの「もったいない」ことに対する意識の高さを教えられる気がします。...

Exhibition of children's drawings with titles like '水が大切に', '古くなくても', 'テレビを見ない日は', '電気を大切に'. Includes names and ages of the artists.

Directory of member companies and organizations. Columns include company names, addresses, and phone numbers.

リサイクルで未来クル4 楽しみながらリサイクルを考えてみよう



「リサイクル懇談会」(参加団体、三原市女性会連合会、地味にやさしい三原推進協議会、国産ソロプロ...

ぐるっと回れリサイクル街角パート2 懇談会参加団体の国産ソロプロチミズでは、私たちが身に着けられる「地球を救う方法」...

1996年度(社)三原青年会議所 新入会員紹介

New member introduction section featuring portraits and names of new members, including their affiliations and contact information.

Notice for the 21st Sanriku Fire Prevention Meeting (第21回三原消防まつり) held on July 27th from 7 PM to 9 PM.

Continuation of the member directory table from the left page, listing various companies and their details.



第21回三原やっさ祭りのご案内

8月9日(金)・10日(土)・11日(日)
踊り 踊り 花火

詳しくは、7月下旬に各戸配布されるガイドブックをご参照下さい。やっさ祭りに関するお問い合わせは、三原市皆実町1331-1 三原商工会議所内 三原やっさ祭り実行委員会まで TEL 0848-62-6156

8/9(金) オープニングイベント
●17:30~19:15 ●メインステージ

神田聖子ときめきコンサート
松田聖子そっくりさん

川野太郎オンステージ
オープニングゲスト



8/10(土) 野々村真オンステージ
●18:00~18:30 ●メインステージ



8/11(日) 花火大会 ●20:00~21:00



19:00~21:30
車両通行禁止




やっさ踊りコース



9日(金) 10日(土)

交通規制

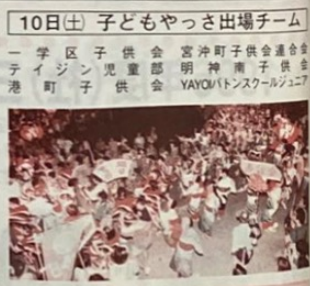


規制時間	場所
(9日)17:00~22:00 (10日)17:00~23:00	
(9日)18:30~22:00 (10日)17:00~22:30	
(10日のみ) 18:30~21:30	

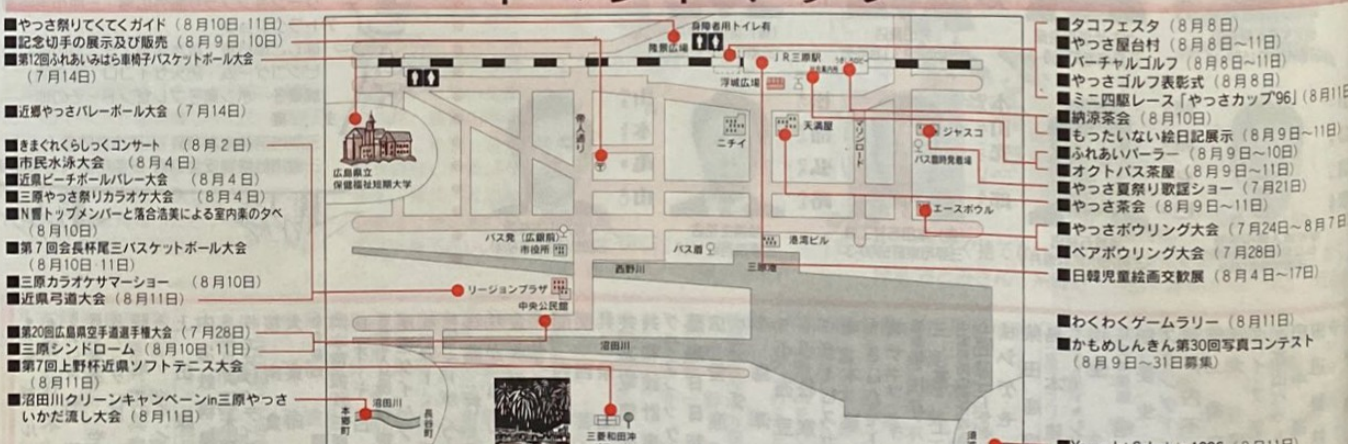
- 9日(金) やっさ踊り出場チーム**
- アートライト工業
 - エネルギーやっさ
 - 国際交流やっさチ
 - 山陽乳業
 - Shall We やっさ
 - JR三原地域鉄
 - だいつく興産
 - ちづか窓々
 - 中国新聞
 - 中小企業連合
 - ティエ化成
 - パイオニア
 - ふるさとやっさ
 - 広島県立保健福祉
 - 三原市役所
 - (社)三原青年
 - 三原中央ライ
 - 三原南ヤッ
 - 友好
 - 天満屋
 - 三原

- 10日(土) やっさ踊り出場チーム**
- アストム
 - 浮城スポーツ
 - 円一町内
 - 大田の庄
 - おぼたクリ
 - 元栄
 - 山陽建設
 - 下宮モーター
 - 小規模作業所
 - ジャスコ
 - シルクロード
 - 城町雑
 - 生協ひろしま
 - 宗郷ヤッ
 - 大日本印刷
 - ちづか窓々
 - 中国銀行
 - 中小企業連
 - 帝人
 - 中之町
 - 西川ゴム
 - 街根
 - 南水産
 - 広島信用
 - 三原支店

- 10日(土) 子どもやっさ出場チーム**
- 一学区子供
 - テイジン
 - 港町子供
 - 宮沖町子供
 - 明神南子供
 - YAYOIト
 - 会友
 - 郵便局
 - 医療法人
 - 街リョー
 - 和田町
 - 三原美
 - 天満屋
 - 三原
 - 三原やっ
 - 三原やっ
 - ミッキー



イベントマップ



- やっさ祭りてくてくガイド (8月10日・11日)
- 記念切手の展示及び販売 (8月9日・10日)
- 第12回ふれあひはら車輪バスケットボール大会 (7月14日)
- 近郷やっさバレーボール大会 (7月14日)
- きまぐれくらくコンサート (8月2日)
- 市民水泳大会 (8月4日)
- 近郷ビーチボール大会 (8月4日)
- 三原やっさ祭りカラオケ大会 (8月4日)
- N響トップメンバーと落合浩美による室内楽の夕べ (8月10日)
- 第7回会長杯尾三バスケットボール大会 (8月10日・11日)
- 三原カラオケサマショー (8月10日)
- 近郷弓道大会 (8月11日)
- 第20回広島県空手道選手権大会 (7月28日)
- 三原シンドローム (8月10日・11日)
- 第7回上野杯近郷ソフトテニス大会 (8月11日)
- 沼田川クリーンキャンペーンin三原やっさいかだ渡し大会 (8月11日)
- タコフェスタ (8月8日)
- やっさ屋台村 (8月8日~11日)
- バーチャルゴルフ (8月8日~11日)
- やっさゴルフ表彰式 (8月8日)
- ミニ四駆レース「やっさカップ'96」(8月11日)
- 納涼茶会 (8月10日)
- もったいない絵日記展示 (8月9日~11日)
- ふれあいバーラー (8月9日~10日)
- オクトパス茶屋 (8月9日~11日)
- やっさ夏祭り歌謡ショー (7月21日)
- やっさ茶会 (8月9日~11日)
- やっさボウリング大会 (7月24日~8月7日)
- ベアボウリング大会 (7月28日)
- 日韓児童絵画交歓展 (8月4日~17日)
- わくわくゲームラリー (8月11日)
- かもめしんさん第30回写真コンテスト (8月9日~31日募集)
- Yassa Jet Splash in 1996 (8月11日)

ちよっと一言

●水道料金の値上げをどう思いますか

夏が近づくと、一昨年の水不足を思い出します。三原は古くから水に恵まれ、周辺の市町村へ供給しているほどの水の都ですから、県内や全国的に見ても、水道料金が安いとは聞いていました。

しかし、今年一挙に44%の値上げが発表され、市民の十分な理解を得る事なく施行されたと感じているのは、私だけではないと思います。値上げに対する説明は本当に十分になされたのでしょうか。約1.5倍の値上げを決めたのはなぜでしょうか。上下水道を合わせると高額な料金を納めるようになります。他の市町村より安いから横並びの値上げという、相対的な理由ではなく、なぜ必要かを明らかにし、増額した収入をいかに活かして行くのかをはっきりとしていただきたいものです。(城町・主婦)

この問題につきましては、私たちも考えてまいりたいと思います。

投稿募集

ちよっと一言

本誌では投稿を募っています。市民の皆さんは身近なご意見を是非お寄せください。お持ちしなくてもいいので、(四百字程度)については粗品を添えました。

三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原青年会議所
広報委員会 行

発行／(社)三原青年会議所 編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

ドラマチックな出会い 広域交流都市

やっさ祭り

三原JCスローガン
「共創」
今夢の時とき……



第21回三原やっさ祭りを終えて 皆さん本当に有難うございました。 後藤和之実行委員長にインタビュー

第21回三原やっさ祭りが三原駅前を中心に8月9日から11日にかけて催されました。祭りの運営の現場をまとめ、祭りを終えられたばかりの後藤実行委員長に今年の三原やっさ祭りについてインタビューいたしました。

〇三原やっさ祭りが盛大な花火の祭典でフィナーレを飾りましたが、祭りを終えられたご感想をお願いいたします。

皆さんどうも有難うございました。今年は花火と踊りの日程変更や、踊りコースの拡張など例年と趣向を変えてみましたが、大きな混乱もなく盛況の内に終えることができました。

これもひとえにやっさを愛し、可愛いがってくださる市民の皆様と関係各位の絶大なご支援とご協力の賜物と感謝しております。三原やっさ祭り実行委員会のスタッフを代表しまして心より厚くお礼申し上げます。

〇さて、今年の三原やっさ祭りは新たなスタートとして取り組まれたのですが、その中で特に表現されたかったことは何だったのでしょうか。

年当初から申し上げていたのですが、三原市は現在、保健福祉学園都市構想の実現に向けて動いています。これは、三原が健康と福祉のまちを目指している現れですが同時に、日本社会がこれから歩んでゆく姿を示唆しているといえます。高齢化社会しかり、ゆとりある生活しかりです。そういった社会の動きの中でまちの絆を強めるのが三原ではやっさ祭りだと信じています。そこで、今年は保健福祉短大の皆

さんにご協力いただいて「人にやさしい祭り委員会」を組織いたしました。短大の皆さんの提案で誰でも参加できるやっさの取り組みを考えようと寿波苑の運動会にやっさ踊りを取り入れてもらいました。

また、やっさ祭り当日は、車椅子チームで参加いただき、「踊って本当に楽しかった。」という喜びの声を聞くことができました。この輪が来年にも広がってゆくことを期待しています。



運動会でやっさを踊る保健福祉短大ボランティアと寿波苑の皆さん

また、伝統芸能の技能育成のために、市の企画で地方教室の開設、姉妹都市の湯河原町とやっさ踊りで子どもたちの交流を行いました。

そして、今年は少しでも多くの踊りチームの参加が実現できればと、アンケートや参加された方々のご意見を参考に金曜・土曜を踊りで盛り上

げ、日曜を花火にして祭りのフィナーレを家族で楽しんでいただくとう企画しました。

時の流れに合った祭りの演出をしてゆくに、常にその時の参加する人たちが求めている祭りを検討し、実行してゆくことが大切だと思っています。とは言っても、踊られる方、見に来られる方、祭りに参加される方々のご意見は色々あり、全てに満足いただけることは難しい限りですが、運営がマンネリ化しないよう努力しています。

〇やはり、祭りの運営がマンネリ化しないために祭りの将来へのビジョンをふまえて考えてゆく必要があるわけですね。

実は、三原やっさ祭り振興協議会ではビジョン策定委員会を設けて、やっさ祭りの将来的なビジョンはどうあるべきか各方面の見識者に意見を聞いて検討しています。時代の流れ、人々の意識の変化の中で、祭り自体の形態も変わってゆくものと思います。近年職場チームに比べ町内会・子供会からの参加が減っているのもその表れです。その変化をどう受けとめ、祭りをどう演出してゆくの、また、祭りを盛り上げてゆく経済的裏付けはどうか? など答申作成のために調査検討中です。やっさ祭りは地域振興とコミュニティを形成してゆかけがえのない行事です。だからこそ、市民の皆さんに益々愛されるものにしてゆかなければならないと思います。

〇まだまだお聞きしたいことも沢山

ありますが最後に、来年の三原やっさ祭りへのメッセージをお願いいたします。

やっさ祭りは夏真盛りの3日間が本番ですが、7月のやっさゴルフをかわきりに、やっさ祭り協賛行事で祭り本番に向けてまち全体が盛り上がりを見せました。三原のまちが祭りとおして、人と人の触れ合いができ、やっさ祭りの伝統が若い人たちに引き継がれてゆくことを願います。

これからも、市民総参加の祭りとして行政・企業・市民が一体となって三原やっさ祭りがより大きく育ちますよう皆さんのご支援のほど宜しくお願いいたします。

第21回三原やっさ祭り各人賞チーム名

賞	人	賞	名	所属
最優秀賞	1名	賞	名	所属
優秀賞	2名	賞	名	所属
準優秀賞	3名	賞	名	所属
特別賞	4名	賞	名	所属
最優秀賞	5名	賞	名	所属
優秀賞	6名	賞	名	所属
準優秀賞	7名	賞	名	所属
特別賞	8名	賞	名	所属
最優秀賞	9名	賞	名	所属
優秀賞	10名	賞	名	所属
準優秀賞	11名	賞	名	所属
特別賞	12名	賞	名	所属
最優秀賞	13名	賞	名	所属
優秀賞	14名	賞	名	所属
準優秀賞	15名	賞	名	所属
特別賞	16名	賞	名	所属
最優秀賞	17名	賞	名	所属
優秀賞	18名	賞	名	所属
準優秀賞	19名	賞	名	所属
特別賞	20名	賞	名	所属

みたか きいたか

197のすべての加盟国・地域から約1万5千人が参加した史上最大規模の祭典「アトランタオリンピック」が閉幕した。選手団の輸送ミスや記録集配の混乱、スポンサーの宣伝過剰など、その運営については賛否両論あるが、有森選手の活躍や、陸上男子200mの驚異的な世界新記録など、オリンピックならではのドラマが次々と生まれ、毎日寝不足という人もたくさんいた事と思う。

◆華やかな競技に目を奪われがちになってしまうが、このオリンピックが実は多くのボランティアによって支えられている事を知る人は少ない。ボイスカウトやガールスカウトはもとよりアメリカ全土から若者男女を問わず、さまざまな職業の人々が自らの意志でボランティアを申し出、酷暑の下、黙々とオリンピックの裏方を務めていたのである。◆今年はひろしま

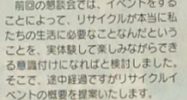
体が開催されるが、その運営も実は県民のボランティアに頼る部分がほとんどであり、その人数は当初の見込みにまだまだ達していないという事である。◆人々を感動させる事のできるイベントかどうかは私たちひとりひとりの「忙しけれども、少しだけ無理をしてボランティアスタッフとして参加してみる」という小さな勇氣にかかっていると云っても過言ではないだろう。

リサイクルで未来クル5 11月がワクワクドキドキの月になーれ!



「ごみの行き場がない」そんな前にもみんなで考えようこのイベントを通して今からでも!!

「リサイクル懇談会」では、限られた地域の環境保全のために、リサイクルを推進するにはどう取り組むかという点について懇話会を開催しています。リサイクル推進の意識付けになるイベントを三原の皆さんと一緒に開催してみよう、という思いを以てしています。



「ごみの行き場がない」そんな前にもみんなで考えようこのイベントを通して今からでも!!

楽しみながらリサイクルを考えるイベントに参加してみませんか?

●懇談会からのリサイクルメッセージ



前回の懇談会では、イベントをすることによって、リサイクルが本当に私たちの生活に必要なことなんだということを実感して楽しんでいます。このイベントは取り立てて何かある議題をどう有効に使うかを、どうにかして考えてみたいと思っています。私たちが住む三原でできるリサイクルの姿を皆さんに伝えたいと思っています。

「ひとに優しいまちーみはら」へのステップ

三原市は、昨年待望の広島県立保健福祉短期大学が竣工し、来春には駅前三原総合福祉センターを開設します。こうした中で、市民みんなの「健康」と「福祉」に対する市政の総合的な施策が展開され、「ひとに優しいまちーみはら」に向けて整備が進められていきます。

向けての整備計画といえませんが、どれも有効利用できる施設とシステムが確立されれば、たとえお年寄りでも、障害者もまた人でも、自立できる環境が生まれ、みんながいきいきと暮らす、未来への希望を築きあげ、ひとに優しいまちーみはら」となるに違いありません。

子ども(三原のり作事務所長)と、「ひとに優しいまちーみはら」の創造に向けて懇話会を開催し、その実践として「技術(絵画)」をテーマにしたイベントを多岐に開催することになりました。

画し合いながらネットワークを構築することによって、少しでも「ひとに優しいまちーみはら」に近づけることができます。行先は多岐にわたりますが、ひととひととのつながり、ご協力をお願いしたいと思っています。



第12回わんぱく相撲全国大会出場



今年も、わんぱく相撲三原青年の4、5年生の優勝者3力士は、7月28日に東京・両国国技館で開催された「わんぱく相撲全国大会」に出場してまいりました。

大会には全国から集まった各年行で東京入りした三人は、国技館でのリハの後は、(社)三原青年会議所所属市民ジュニア育成委員の三原市チームリーダーとして、他のチームの力士たちと一緒に九原屋(丸屋)丸屋、元福新千代の富士(土)に寄らせて頂きました。28日(日)

の原田太君(世羅)太田小)は惜しくも3回戦で敗退してしまいました。しかし、全国から集まった力士たちと一緒に相撲をとれたこと、相撲部屋に泊まって、ちゃんこ鍋を食べるなど対戦し、よく知りませんが、惜しくも一回戦で敗退。5年生の東田龍太郎君(西小)は2回戦で、6年生

たちの心豊かな成長を願い、心身の鍛錬と健康の増進をはかることを主たる目的として開催されています。国技の「相撲」をおして、仲間とのつながりを持ち、人を大切にする心、21世紀に生きる地球市民としての心が培われてゆくことを願っております。

わんぱく力士の感想文 わんぱく相撲全国大会に出場して

4年生 東田 龍太郎君

5年生 原田 太君

6年生 原田 綱太君

ぼくは、一年生の時から相撲が好きで東京の全国大会に出るのがゆめでした。大会では、ぼくなんか身長百三十五センチ体重四十キロ四四年の代表で小さい方だ。一回戦で九十キロくらいの人に出ました。二回くらい投げられてもふんばって、反撃したらうかつかつ、つきおとされて負けてしまった。どうやたらあんなにでかくのれるのだろうと、くやしかつたが、みんなのとり組みを見て、小さくてもできた足元の強さとかで、相手をたおせる人だと思った。

ぼくは、二年生から参加して来たが二年生とも太鼓でした。今年も、芝居の練習になりました。とてもうれしかったです。三原市が来たのにインタビューされました。今の気持ちを伝えたいです。少いながらも頑張りたいです。お母さんとお父さんに感謝です。大会で優勝したいです。お母さんとお父さんに感謝です。大会で優勝したいです。お母さんとお父さんに感謝です。

わんぱく相撲全国大会に出場して一番に思ったことは、大会夜泊めてもらった九原屋で食べたちゃんこです。具は肉と野菜がたっぷりでもおいしいお味噌汁でした。ぼくは六杯もおかわりをしました。次に心に残っているのは試合前のきんぎょです。次は学校では一番大きいんだとぼくより大きい人がたくさんいたし、でもたくさんの方が注目するなかで試合を持つのはドキドキした。でもやったことあります。それは、となりとなりとなんとんお話を話してきて友達になれたことです。なんとなくお話を聞いてくれました。三原チームの人は兄弟みたいに仲よくなりました。安芸津中学校で本校的な練習もできました。両国国技館で相撲もとれたし、ぼくの一生思い出に残る思い出がありました。ありがとうございました。

Table listing various businesses and services in the region, including medical clinics, pharmacies, and general stores.

やっさ祭りフォーカスアイ

今年で21回を数える三原やっさ祭りも熱気の渦の中で終わりましたが、皆さんにとっていかがでしたか？ 写真をとおして、やっさ祭りに参加された皆さんの顔を追ってみました。

8(木)日



▲やっさゴルフ表彰式
「やりました。有難うございました」

9(金)日



▲やっさを告げる風物詩 連弾き



▲メインステージ
ミスやっさ交歓式



▲メインステージ
川野太郎さんトークショー



▲イベント直前、協賛行事ミーティング



▲初出場の寿波苑チーム
「出場して本当に良かった。また来年も出たいです。」



▲福祉会館前休憩所
「の～、ウチのチームはちゃんとゴミを持って帰るけんの。」

10(土)日



▲メインステージ
野々村真トークショー



▲メインステージ 審査員席



▲'95ミスやっさ
「みなさん一年間有難うございました。」



▲本町通り
「ほんまに久しぶりじゃの。やっさ踊りは、ええのー。」



▲踊り本部
「A地点出た？ 分かった。」

11(日)

12(月)日



▲花火ステージ付近 朝焼けの下でゴミ収集をするボランティアの皆さん



▲メインステージ
やっさバトル特別ゲスト目黒義典



▲沼田川 花火ステージ

ちょっと一言

●やっさ祭りに思う

今年もやっさ祭りがやって来ました。この祭りの期間中、いろいろなイベントがありますが、その主役は、踊りと花火です。今年の花火大会は、例年の土曜日に代わって最終日の日曜日になり、祭りのフィナーレを飾る感動

的なものでした。花火を見ていると日ごろの暑さとか仕事のことを忘れさせてくれます。私は、花火が大好きなのですが、今年も大いに堪能させてもらいました。

そして祭りのメインのやっさ踊りですが、今年も大勢の人が踊りに参加していました。しかし、私の小さかったころと違い、踊り自体は、大きくハデになりましたが、子供達の踊る数が少なくなったような気がします。昔は町内

会の参加が多く、私も大人に交じって踊ったものですが、今は企業の参加が増えて大人たちはそちらにいてしまい、昔ながらの家族総出で踊るといったことが少なくなった気がします。

そのことがやっさ祭りの気がかりなところですが、祭りを見るより参加した方が楽しいに決まっています。当分の間踊ってませんが、来年は仲間を集めて踊りに参加したいと思います。

(西町、男性)

投稿募集
ちよつと一言
本誌では投稿を募集しています。市民の皆さんの身近なご意見を公開させていただきます(四百字程度)。お待ちしております。なお掲載分については粗品を差し上げます。

〒730-0001 三原市野々町三三三三
三原青年会議所
庶務課 発行

やっさもっさ

■発行 / (社) 三原青年会議所 ■編集 / 広報委員会
 三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
 TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

三原JCスローガン
共創
 今夢は輝くとき……

New Gravity
みはら
 ドラマチックな出会い 広域交流都市

ABLE ART MOVEMENT
 心身の健康と、人間の可能性に
 関心をもち、社会的活動を
 展開する
 [ABLE ART MOVEMENT]の芸術としてとらえ、
 [SELF ACTUALIZATION]と[COLLABORATION HEALING]を
 キーワードとする市民芸術運動として
 実践していくことを考えています。



山本一男 (京都・みずのき寮)

エイブル アート ABLE ARTが三原にやって来る!

市制60周年を迎える三原市は、昨年待望の「広島県立保健福祉短期大学」が開学し、保健福祉学園都市構想の実現に向けてその一歩を踏み出しました。さらに、駅前に「総合福祉健康センター」の開設も予定され、市民の「健康」と「福祉」に対する総合的な施策の展開が始まっています。

一方、日本は今、世界でも類のないスピードで高齢化社会に向かっています。この高齢化社会は、前例なき高齢障害者社会の出現でもあります。そこでは、ひとりひとりが「いのち」を大切にしながら、自己実現をはかり、幸福になってゆくことが求められています。つまり、高齢者が障害者として自分の人生をデザインする、また、障害者が障害者として自分の人生をデザインできる環境づくりが大きな課題となります。

そんななかで、健康で豊かな生活を送るための方法として、芸術のもつ多様なポテンシャルが見直されてきていま

す。創造的活動をとおして、自己実現できる喜びが生きがいとなるからに他なりません。これからは、福祉や医療の現場などで、高齢者や障害者が自己実現をめざし、芸術活動に積極的に取り組みはじめることになり、人々の生活の質を追求する中で、「芸術とヘルスケア」が大きなテーマとなってくると考えられます。

そこで、三原市制60周年記念事業として、11月に「芸術とヘルスケア」をテーマに、フォーラムや展覧会などを「五感(見る・聞く・触れる・味わう・かおる)」に基づいたプログラムですすめるイベント「ひとにやさしいまちみはらフォーラム」が開催されます。そして、来るべき高齢化社会と21世紀のキーワードになるであろう「文化」「芸術」「健康」を先駆的に考えていくことのできる「ひとにやさしいまちみはら」を実現させたいと思います。

いま「ひとにやさしいまちみはら」について考えてまいりました。

真に「ひとに優しいまちみはら」となるためには、世代や障害を越えてすべての人が自己実現しながら、いきいきと輝き、人と人が支え合える「まち」であることが必要です。そのためには、「価値観が違うから」、「立場が違うから」といった姿勢であってはなりません。それはそれとして認め、立場を尊重し、人と人が分かり合い、交じり合うという姿勢でなければなりません。だからこそ、多くの人と交流し、ネットワークの形成をはかることが必要だと思えます。

私たち(社)三原青年会議所は、これまで多くの団体と話し合い、総合福祉健康センターに対する意見書を提出するに至り、あらゆる人が交流する場とそれをコーディネートする機能を訴えてまいりました。その実践の場として多くの人と企画・協力しながら連携してイベントを実施することを他団体と考えるまいりました。

市民・行政・各種団体が一体となってイベントを行うことにより、多くの参加団体との交流の輪が広がり、ネットワークの形成がなされたこと、そしてそのネットワークを一回りも二回りも大きく育てていくことが大切なのだと思うます。

多くの方の参加と協力をお願いいたします。

アートスペースINみはら

「ひとにやさしいまちみはらフォーラム」の五感に基づいたプログラムのうち、「見る」ブースでは、「アートスペースINみはら」と題し、エイブルアート展覧会とボードアートによる巨大壁画の制作を行います。

エイブルアート(可能性の芸術)とは、奈良の財団法人たんぼほの家が「SELF ACTUALIZATION(自己実現)・COLLABORATION(交流)・HEALING(癒し)」をキーワードに展開している芸術運動です。これは、障害を持つ人たちの芸術活動をおして、人間性の回復をめざす21世紀の新しい市民芸術運動です。障害をもつ人たちの芸術活動は、概念化されたア

ートとは全く違う、私たちが今まで見たこともない美的価値をもっています。世界的にもその評価は高く、こうした作品を新しい視座で観察する展覧会「ABLE ART '96 MIHARA」を天満屋三原店の6Fで開催します。

ボードアートによる巨大壁画の制作は、子どもからお年寄りまで、世代や障害を越えた多くの人たちが参加でき、絵画を通してひとりひとりの夢をかき集めることでボードアート(180cm×90cmのペニヤ板)にふくらませ、三原のまちを巨大壁画で埋めつくそうというものです。

参加資格は問わず、ひとりでも多くの方に参加していただきたいと思えます。募集要項は本紙4面をご覧ください。

実行委員会の開催

去る9月13日(金)、福祉会館において、「アートスペースINみはら」実行委員会を行いました。実行委員会のメンバーは、今回のイベントの主旨を理解していただいた市民・行政・企業・各種団体です。

それぞれの立場に応じて役割分担がなされ、参加団体が企画・協力しながら連携し、イベント実施に向けてこれから動き出すための意志統一がなされました。

JCの取り組み

私たち(社)三原青年会議所は、これまでいろいろな団体の方と意見交換を重ね、三原市にとっての「ひとに優し

い」の方が踊りに参加されるのを手伝ったり、車椅子の笑顔の横で、ちょっと恥ずかしそうに車椅子を押している姿が印象的だった。◆今、行政は「三原保健福祉学園都市構想」を掲げ、ひとに優しいまちづくりをすすめている。ハード面での整備はほぼ順調に進んでいる。しかし、この構想を本当に実現させるのに最も

大切なのは、私たち市民の心の持ち方ではないだろうか。◆みはら広域圏の住民に仲間入りした学生は、身近にできる地域貢献にすつと取り組んだ。学業と地域貢献の両立に取り組んだその姿勢は称賛に値する。県立保健福祉短期大学の誘致が、ソフトの部分でも、まちづくりに寄与し始めた。



第21回三原やっさ祭りが、花火で盛大なフィナーレを飾った。祭りにはいろいろな参加の仕方がある。スタッフとしての参加、踊り手としての参加、観光客としての参加。今年、目を引いたのは、県立保健福祉短期大学の学生さん達の活躍だ。屋台村で祭りのボラティアスタッフとして活躍したり、再遊苑

リサイクル アドベンチャー フェス

11月10日(日)開催

宇宙船地球号に生きてる私たちだからこそ
人と自然と共に生きてゆく大切さを
いろんな形で体験してみませんか?

来て、見て、考えて、一緒に体験してみませんか?

リサイクルで 未来クル6



「リサイクル懇話会」(参加団体、三原市女性会議所、地球にやさしい三原推進協議会、国際ソロプチミスト三原、三原ハイロケットクラブ、三原ペンチャークラブ、フレニョネット21、(社)三原青年会議所 議不同級後援)

も教えて5回目となりました。今回は、三原市の環境部の方にもご出演いただいて、11月10日(日)にリージョンプラザで行うことになった環境に優しいリサイクルイベントで、具体的に何をやるお話し合いました。

「三原青年会議所・環境に優しいまちづくり委員会」では

PETボトル割付大会を行います。割付はリージョンプラザで、打ち上げは舟人ランドを使って行います。

すでに、尾酒・田舎などで開催されているPETボトル割付イベントですが、子どもの顔でもそのスリルが感じられるようにしています。いつもは捨てるボトルを親子一緒に自分たちの手で作り、空気を押しつけて空高く打ち上げて飛距離を競っていただきます。

「三原市女性会議所 & 地球にやさしい三原推進協議会」では

これまでも、女性会では牛乳パックの再利用について色々取り組んでこられました。その中で、今回は好評いただいた牛乳パックを使って紙すきやクラフト工作を体験してもらおうことにしています。

「国際ソロプチミスト三原 & 三原ペンチャークラブ」では

リサイクルの拠点ともいえるフリーマーケットを企画しています。リージョンプラザで定期的に開催されているフリーマーケットですが、どんな産物出し物がでるか楽しみです。また、楽しみながらリサイクルの知識を身に付けられるゲームスタイルの環境クイズも考案しています。同時にリサイクルに関するアンケートも発行し、意識調査もまともようと考えています。

「三原ハイロケットクラブ」では

東油石けんの東産販売をいたします。瓶をよく覗いている東油石けんの作り方を覗いてみませんか? 東油石けんの地にも、リサイクルのできるゴミや資源を大切にする方法を展示いたします。

山形 山形 山形 山形	宮城 宮城 宮城 宮城	秋田 秋田 秋田 秋田	岩手 岩手 岩手 岩手	青森 青森 青森 青森	北海道 北海道 北海道 北海道	山形 山形 山形 山形	宮城 宮城 宮城 宮城	秋田 秋田 秋田 秋田	岩手 岩手 岩手 岩手	青森 青森 青森 青森	北海道 北海道 北海道 北海道
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------------

地球のたまごゲームから 世界が地球が見えてくる。

次世代を担う子どもたちの地球市民意識を高めよう

(社)三原青年会議所 グローバルスタディ委員会より

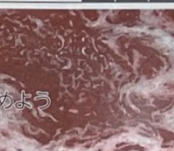
地球のたまごゲームから見えるもの

小学生の子どもたちに参加してもらって、「地球のたまごゲーム」は、日本青年会議所の教育プログラムとして全国で行われているゲームです。

地球の現状について理解してもらった後、子どもたちが世界各国、各地の首長になって、自国の抱えている問題(食料・購手率・軍力など)を世界の人たちと一緒に解決してゆくゲームです。

持続可能な社会・地球を守るために

私たちを取り巻く社会情勢・生活環境は急激に変化していき、自然環境も持続可能な社会のためリサイクル推進を呼びかけているうちに、自然環境は半世紀



ゲームを楽しむ子ども達

「地球のたまごゲーム」は、世界の現状を子どもなりに理解していただき、地球市民として共に生き、共に社会を築くことの大切さを子どもたちと一緒に学んでもらうことを目的としています。

地球のたまごゲーム参加ご希望の方

参加対象 小学生6年生
申込方法 申込書・写真・保護者名・住所・電話番号を電話・FAXにてご申し込み下さい。

〒723 三原市若末町1331-1 (社)三原青年会議所 グローバルスタディ委員会
TEL 0848-63-3515
FAX 0848-62-1141

11月10日はリージョンプラザが 環境を考えるイベントパークになります。

先月のやっさもさまで、リージョンプラザが主催するイベントを企画していることをお知らせしました。今回は、環境保全のために私たちができることを体験し、考え、行動し、そして、地球という限りある環境の中で、世界の全ての人々が地球市民として生きてゆくことを理解することです。そこでこのイベントの趣旨がより深く理解できるように、リージョンプラザ(社)三原青年会議所・グローバルスタディ委員会(社内・特別委員)、環境部(三宅委員)も委員会の事業として一緒にイベントを行いました。

もっと自然と仲良しになろう

「木の感動」というゲームがあります。聴覚をそっと木の幹に当てて目を閉じて木の音を聞き、木によって聞こえる音が違うことを、段々とききとりわかります。当たり前ですが、それが結構不思議なんです。

ネイチャーゲームの目的は「自然への気付き」です。見る、聴く、匂う、触る、味わう、自分の五感を統一使って自然を再発見し、自然の中で生きていくと、自然と自分

チャームゲームです。この学習プログラムは自然と自分と一体であることに気付くのです。それが、この学習プログラムの目的です。また、自然への気付きは、いろいろな自然と体験をとおして自分の生き方を創造してゆく入口でもあります。自然環境にやさしい生き方を考えるための大切な教育プログラムなのです。

環境に優しいまちづくり委員会が持続可能な社会のためリサイクル推進を呼びかけているうちに、自然環境は半世紀

ネイチャーゲーム ……どなたどこにも 自然はあるんだ

五感を使って、自然にもっと気付こう

(社)三原青年会議所 地球市民ジュニア育成委員会より

「ネイチャーゲーム」は、自然環境にやさしい生き方を考えるための大切な教育プログラムなのです。

環境に優しいまちづくり委員会が持続可能な社会のためリサイクル推進を呼びかけているうちに、自然環境は半世紀

「ネイチャーゲーム」の目的は「自然への気付き」です。見る、聴く、匂う、触る、味わう、自分の五感を統一使って自然を再発見し、自然の中で生きていくと、自然と自分

1997年度 (社)三原青年会議所 理事・役員決まる

(社)三原青年会議所は、おかげをもちまして
来年度創立35周年を迎えます。これもひとえ
に市民の皆様の深いご理解と暖かいご支援の賜
物と心より厚くお礼申し上げます。さて、この
度1997年度の役員が右記のとおり決定いたし
ましたので、ここに発表させていただきます。
来年度も本年同様よろしくお願ひ申し上げます。

(社)三原青年会議所は、創立以来「明るい豊
かなまちづくり」を基本理念に様々な活動を展
開しております。1973年に「瀬戸のインター
チェンジ三原—歴史と未来の調和した福祉都市
へ」構想、1985年に「インターフェイスみ
はら21C—瀬戸、ロマン、国際色豊かな都市
“三原”」構想、1992年に「ニューグラフィティ
みはら—ドラマチックな出会い！広域交流都
市」構想と3つのまちづくりビジョンを提唱し
てまいりました。基盤整備の方向性、まちづく

1997年度
(社)三原青年会議所
理事長予定者
松野 諭



りにおける市民会議の重要性、広域連携・広域
交流の必要性等、いずれもみはら広域圏の発展
の方向を明確にするとともに広く多くの皆様の
共感を得ることができました。

また、三原では昨年度の広島県立保健福祉短期
大学の開学に続き、来年4月開設予定の三原市
総合福祉健康センターの整備がすすむなど、福
祉がまちづくりの大きなポイントとなってまい
りました。本年度、「共創」という言葉をスロ
ーガンに、ひとに優しいまちの構築をめざして
力を注いでまいりましたが、来年度もこの方針
を受け継ぎ、先輩諸兄の築いてこられた歴史と
伝統をふまえながら、三原青年会議所会員一丸
となって、若者らしく英和と勇氣と情熱をもっ
て、まちづくりに取り組んでまいります。

皆様方のご指導・ご鞭撻の程を何卒よろしく
お願ひ申し上げます。

役職名	氏名	勤務先
理事長	松野 諭	株式会社 松野 商店
直前理事長	小野 恵	株式会社 マネジメント・ブレインズ
特別理事	藤原 聖士	株式会社 三原 美 装 社
特別理事	福戸山 裕弘	株式会社 橋 本 組
副理事長	井上 晋弥	フジエンタープライズ ㈱
〃	大東 弘典	大東 印刷 ㈱
〃	勝村 恵明	勝村 木 材 ㈱
〃	藤本 芳之	株式会社 システムイン 国 庫
専務理事	内海 勝議	㈱ ウ ツ
理事	笠下 裕司	㈱ 笠下 工 務 店
〃	小林 浩	㈱ 光
〃	小松 洋文	小松木工(合) 小松家具店(出)
〃	佐藤 恵美子	㈱三原ターミナルホテル
〃	重森 義彦	㈱ シゲモリ 本 店
〃	平田 靖	㈱ みどり 書 店
〃	藤井 寛也	㈱ 藤井 鋼 産
〃	安田 佳広	関 西 通 商 ㈱
〃	吉岡 誠治	㈱ 吉岡 建 具 製 作 所
監事	今井 誠二	㈱ 董
〃	杉原 弘敏	島 本 建 設 ㈱
セクレタリー	小島 信章	学校法人 康 徳 学園 私立 成 徳 養 護 学 校
〃	盛 影 誠 司	盛 影 塗 装 ㈱

ボード・アート制作者大募集

このイベントは、学生、子ども、お年寄り、
障害者、アーティストなど、世代を越えて、た
くさんの人たちに「いのち、空へ！～天までと
どけ～」をイメージした絵をボードに描いてもら
い、制作されたボードを横につないでゆき、
巨大な連画をつくりあげようとするアートイ
ベントです。主旨に賛同していただける方でした
ら、どなたでもかまいません。また、グループ
での共同作品でもけっこうです。制作されたボ
ードアートは、このイベントの期間中以降も、
全国各地のまちづくりのイベントなどで展示し
ていく予定です。作品は主催者が所有し、作者
に返却しないことをご了承下さい。

■テーマ

「いのち、空へ！～天までとどけ～」

このテーマをイメージして、ボードに絵を
描いて下さい。

■制作方法

180cm×90cm(厚さ5.5mm)のベニヤ板は
主催者側で負担いたします。その他、制作に
関する材料費(絵具代等)は、制作者側でご
負担願います。

- ボード……………制作者が、必要な
枚数の現物をお届けします。
- 画材(絵具代 等)……制作者にてご負担
下さい。

屋外に設置するため、耐水性の絵具(水性ペ
ンキ、アクリルの絵具等)を使用して下さい。

■制作規定(作品は全て縦書きとします)

- 連画パターン(3枚1組)
連画をイメージしているため、ボードを3
枚1組で利用することを基本にします。た
だし、ボード3枚を利用して1枚の作品と
して制作してもよいし、ボード3枚をそれ
ぞれ別の作品として制作してもけっこうです。

す。

□1枚パターン(1枚のみ)

ボード3枚1組が都合な場合は、1枚た
けの制作でもけっこうです。

■制作手順

- ①FAXまたはTELにて、ボードを主催者ま
で請求して下さい。
- ②制作枚数のボードをお届けします。
- ③ボードの裏面に、団体名・作者名・連絡
先・天地の分かる印を油性マジックで消え
ないように記入して下さい。
- ④1996年11月9日(土)までにすべてのボ
ードを回収します。運搬業者を利用する場合、
この日までに主催者にボードが到着するよ
う願います。
- ⑤1996年11月13日(水)～18日(月)の6日
間に渡って、三原駅前～希人通り～三原リー
ジョンプラザ周辺にて、「ボードアートに
よる夢の巨大連画作品展」を開催し、ボ
ードを展示します。

■申込期間

1996年9月15日(日)～10月25日(金)

■制作締切日

1996年11月2日(土)

※この日までに、作品が完成するよう願
ひいたします。

■詳しいお問い合わせ

「アートスペースINみはら」

実行委員会事務局
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
TEL(0848)63-3515
FAX(0848)62-1141

献血にご協力お願いします

(社)三原青年会議所は定期的に行われる献血活動を
支援しています。献血は誰にでも出来るボランティア
です。みなさんのご協力をお待ちしています。血液の
検査はあなたの健康管理にも役立ちます。
是非ご参加下さい。

●日時

10月16日(水)10:00～12:00

●会場

三原商工会議所

広島空港ゾーンの 活性化を目指して 第8回LINK FORUM開催される



広島空港が開港して3
年が経ちますが空港を囲
む3青年会議所(竹原・
東広島・三原)は開港以
来、空港を核にした広域
的まちづくりを考えてゆ
こうとLINK FORUMを
組織しています。

今回は8月27日(火)、
三原の地で、広島県企画
振興部地域振興課長林誠
氏と広島空港港務局空

港対策課
長補佐野
哲治氏をお
招きして
「広島空港
ゾーンの活
性化」「開
港5周年記
念イベント」について話
し合いました。
これから、滑走路3000
m化や周辺施設の整備な
どで中四国の拠点空港と
してますます重要性を増
してゆき、テクノ・物流
での集積が進みます。今
後とも行政・企業・住民
が一体となって空港を核
にしたまちづくりの可能
性を模索して参ります。

ちよつと一言

●優しさがおもてなしの店

いつもやさもつさを読ませていた
だいであります。これから市民に親
しまれる身近な新聞としてお出し下さ
ることを期待しています。

さて、我が家の近くにある軽食をい
ただけのお店で気持ちのよい体験をし
ましたことを書かせていただきました。

筆申し上げます。このお店で私たち夫
婦が行ったときに、いつも一人で
お食事に来られているお婦人にお会い
いたします。私どももお見かけしますと
必ずご挨拶申し上げますが、そ
うしてランチをいただかれています。
お店の経営者の方も、いつも温か
くこのお婦人に接せられていて、こ
ちらまで気持ちよくなってしまいます。
私はよく三原の街なかで用があつて

出の機会が多いのですが、一人暮らし
のお年寄りが気持ちよく楽しめる素
敵なお店がもっとあればなと、つい思
ってしまいます。多分知らないだけで、
三原にはまだまだあるのだらうと思
います。ちよつとしたお持てなしの心づ
かひが、ささやかでも贅沢な気持ちに
させてくれる、そんなお店が普段にあ
る街で素敵だと思ひになられませ
んか?
(須波西町・女性)

投稿募集

ちよつと一言
本紙では投稿を募集して
います。市民の皆さんの身近
な「意見」をお聞かせくださ
い。お待ちしております。た
だ、四字程度で、
お名前(住所)については相
品を送りたいと思います。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
三原青年会議所 行
編集委員会 宛

発行／(社)三原青年会議所 編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

やっさもっさ

96 三原JCスローガン
共創
今夢い時とき

New Gravity
みはら
ドラマチックな出会い 広域交流都市



「ひとに優しいまちづくり」に向けて

(社)三原青年会議所は今年、「共創～今、夢を蒔くとき」をスローガンに掲げて活動しています。これは私たちがこれから生きてゆかねばならない社会や人と人との関わりを考えてゆくキーワードだと考えています。私たち自身が私たちのまちで共に生き、共にまちを創りあげてゆくということ。当たり前に見えることなのですが、しかし同時に私たちは個々の人格を持って個人の責任で生きています。個人の尊重と地域社会で共に生きてゆくということの現実の難しさを痛切に感じます。

日本は1994年には人口比率で65歳以上のお年寄りが14%を超え、世界中でどの国も経験したことのない未曾有の高齢社会(※1)に突入してしまっています。高齢福祉は私たちにとってすでに身近なことなのです。また、三原では「保健福祉学園都市構想」の下に日本の社会の流れの中でこれからの三原を具現化してゆこうとしています。

(社)三原青年会議所では、今年「ひとに優しいまちづくり委員会」を設け、「ひとに優しいまちみはら」の創造を考えて活動しております。

が催されます。
私たち(社)三原青年会議所をはじめ、社会福祉事業に携わる方々や多くの他団体が共同して、市民主導型のイベント「ひとにやさしいまちみはらフォーラム」の中で、「アートスペースINみはら」を開催します。「絵画」という芸術活動とおして、障害者をはじめ子どもからお年寄りまで、世代を越えて参加し自己実現できることの素晴らしさ、生きがいを見いだしてゆけるものと思います。

参加ご希望の方は、次ページの募集要項をご覧ください。

(※注1) 国連の定義によると、65歳以上のお年寄りの人口比率が7～14%を「高齢化社会」14%～21%を「高齢社会」21%以上を「超高齢社会」としています。

既に三原市は平成2年に14.1%となり、地域としては高齢社会に突入しています。

(※注2) 生涯学習への参加意欲を促し、人権尊重を基本に据えたこれからの生涯学習のまちづくりの方向を考えるイベントです。

まちづくりの三要素

昨年の9月に(社)三原青年会議所が主催して行いました市民フォーラム「いきいきわがまち みんなの手で」の中で「保健福祉学園都市みはらの未来を考える」という講演がありました。講師の播磨靖夫さん(ネットワーク社会研究所代表)は「保健福祉学園都市計画」を掲げ、「ひとに優しいまちみはら」を実現させるためには「すこやかにして、自己実現を図りながら幸福になるまちづくりをする必要がある。」と語られました。そして、それをより一層現実のものとするために、市民・行政・企業・各種団体が枠組みを越えてネットワークを確立すること。行政・短大など専門知識をもつもののコーディネート機能としてのシンクタンクを充実させること。企業の社会的

貢献など枠組みを越えての資金的援助としてのファンドを確立することの3点がキーポイントであると考えます。

三原は県立保健福祉短期大学の開学、総合福祉健康センターの開設など「福祉」と「健康」に対する総合的な施策の展開がはじまっています。

基本的に、地球と人、人と人のパートナーシップを人間の活動の基本として、個人の意識を変えてゆくことで、共に生き、共に創りだす「共生共創社会」を実現しなければならないと思います。

社会福祉事業に携わる人たちの対話のなかで

私たち(社)三原青年会議所は本年2月より三原市を進める総合福祉健康センターの開設計画をはじめとして、「福祉と健康」を標榜する三原のまち

づくりについて社会福祉事業に携わる方々と話し合う場を持ちました。

机上でのまちづくりではない、互いに何を考え、何を思っているのか実際に膝を交えて話し合うなかで、お互いに理解し、違いを認め合い、垣根を越えてゆく。そうしてゆくことでネットワークをちょっとづつ広げてゆきたいと思えます。

普段着のまま、組織の枠とか形式にとらわれずに自由な発想でまちづくりに取り組み、また、そんな考えを持っている組織をコーディネートしてゆくことの重要性を痛感いたしました。

共に考え・話し合い・行動してみる

市制60周年行事として11月に「'96まなびメッセ広島 in みはら」(※注2)



「朝三暮四」という故事成語がある。春秋、宋の狙公が手馴れた猿たちに餌を与えるのに、「粟の実を朝三つ、夕方四つ」と言ったら猿たちが怒ったので、「それなら朝四つ、夕方三つ」と言い直したところ猿たちは大いに喜んだという寓話から生まれた成語である。目前の差別、利益ばかりにとらわれて、結果が同じになることに

気づかないという意味で用いられる。単純な言い換えにだまされた猿たちは滑稽で愚かに思えるが、全く笑いとはしてしまえない状況が現代にもある。◆「見えない」中での判断は難しい。「知られない」という状況もないとは言えない。しかし、「知らなかった」ではすまされないものを沢山抱えて時代は動いている。◆小選挙

区比例代表並立制の下での初めての衆議院議員総選挙。各党が行革を訴える。地方分権と中央省庁削減。あるいは、公的介護保険に消費税見直し。耳触りのよい言葉が真に意味するものは…。今、私たちに必要なこと、「関心を持つこと」「見極めようとする」「心の目で聞くこと」。選ぶのは、私たち…。

『やっさもっさ』11月号は、11月30日に発行日を変更いたします。何卒ご了承ください。

66まなびメッセ広島 in 三原 協賛事業

主催 ひとにやさしいまちみはらフォーラム実行委員会
協賛 広島県・三原市・三原青年会議所 広島県立保健福祉短期大学...

ひとにやさしいまちみはらフォーラム
健康と芸術を考える 11月13日(水)~18日(月)

ボード・アート制作者大募集

このイベントは、学生、子供、お母さん、障害者、アーティストなど、世代を超えて、たくさんの人たちに...
参加費 3000円(当日受付)



第1感 絵画の世界

ABLE ART '96 in MIHARA
11月13日(水)~18日(月)(6日間)
天満屋6階催会場

巨大連画によるアート・スペース
11月13日(水)~18日(月)(6日間)
JR三原駅~三原リージョンプラザ

第2感 芸能の世界
和太鼓 夢紀行
アジア・シンフォニー KIRAKU
11月15日(金) 開演15:00 開演15:30

第3感 陶芸の世界
創るたのしさ 陶芸
11月16日(土)~17日(日) 10:00~17:00
JR三原駅コンコース

第4感 食の世界
医食同源? 食は人生の楽しみか?
11月15日(金) 19:30~21:00
三原リージョンプラザ2階 アポロ

第5感 響きの世界
「響きの魅力」
11月16日(土) 10:00
三原リージョンプラザ1階

第6感 イマジネーションの世界
エイブル・アート・フォーラム'96
11月15日(金) 16:45~19:15/三原リージョンプラザ

「芸術とヘルスケア」のフォーラム
~インターネットライブ~
11月16日(土) 9:45~15:00/広島県立保健福祉短期大学

- List of exhibitors and participants for the forum, including various businesses and organizations from the Miyama region.

11月10日

メイン会場／リージョンプラザ
サブ会場／帝人グランド

雨天決行

昼食 (うどん、パン、飲料等
販売しております)

リサイクルが アドベンチャー フェスタ

リージョン
プラザ
みどり園

フリー
マーケット

「手から手
リサイクルのハートを贈りあ
へリサイクルの原点」
国際ソロアミスト三原
三原ベンチャークラブ
申込先 62-1658

ネイチャーゲーム

「自然のこびらをひらえよう」
(社)三原青年会議所
地球環境シニア育成委員会
申込先 63-3515

廃油リサイクル

「生み出されてお役立します」
三原パレットクラブ
連絡先 62-5182

牛乳パック変身教室

「牛乳パックアート」「紙あき」
三原市女性連合会・地球環境シニア
三原市牛乳パック回収ステーション推進協議会
連絡先 62-5434

環境クイズラリー

「場所転々！ポカ知能、799の知能」

リサイクル
マーケット

「笑はなほせんか？
地球の笑顔」
国際
ソロアミスト三原

ペットボトル
ロケット工作

「ペットボトルをとおして
リサイクル意識の高揚を！」
(社)三原青年会議所
環境にやさしいまちづくり委員会
部品代 1,500円
申込先 63-3515

地球のたまごゲーム

「地球人になって、みんなの地球を救おう！」
(社)三原青年会議所、グローバルを
申込先 63-3515

地球のたまごゲーム

- 受付開始 9時～
- 時間 9時30分～12時
- 開催場所 リージョンプラザ内サンライフ3階 2F和室
- *保護者同伴をお願い致します。
- 対象 三原市内各小学校6年生

ネイチャーゲーム

- 受付開始 9時30分～
- 時間 1部：10時00分～11時30分
2部：13時00分～14時30分
- 場所 三原リージョンプラザ
- 参加対象 親子・家族連れ (小学生以上なら子どもだけの参加も可)

ペットボトルロケット

- 受付開始 9時30分～
- 時間&場所 10時00分～16時00分
■工作／10時00分～12時00分
三原リージョンプラザ
■競技／13時00分～16時00分
帝人グランド
- 参加料 部品代 1,500円

JR呉線の愛称募集

- 応募方法 ハガキに愛称名1点、住所、氏名、年令、職業、電話番号を記入の上、右の宛先までお送りください。(1人で何枚でも結構です。)
- または、JR駅(仁方・川尻・安浦・安芸津・竹原・忠海・三原)の応募箱へご投函下さい。
- 応募締切 平成8年11月30日(※当日消印有効)
- 賞品等 ◆特賞／1名様…15万円(同名称多数の場合は、抽選の上3名様とし等分する。)
- ◆JR賞／50名様…オレンジカード1,000円分抽選で50名様

多島美で風光明媚な瀬戸内海沿岸を走る「JR呉線」の愛称を地域住民をはじめ広く一般から募集します。愛称対象区間は、「三原から広島」とします。すてきな名前をつけてください。

- 審査 実行委員会、JRのメンバーで選考します。著作権は全て主催者側に属します。
- 主催団体 JR呉線愛称募集実行委員会 (竹原市・三原市・安芸津町・安浦町・川尻町) (各商工会議所・商工会・観光協会・青年会議所)
- 協賛 JR三原地域鉄道部
- 応募先&お問合先 〒725 広島県竹原市中央五丁目6-28 竹原商工会議所内 JR呉線愛称募集実行委員会 TEL(0846)22-2424

やささもっさ広告協賛のお願い

本紙「やささもっさ」は、(社)三原青年会議所がまちづくり運動の一環として、本紙掲載企業の皆様からの広告協賛と、(社)三原青年会議所の自主財源によって発行しており、現在1月から年11回、三原市・瀬戸田町及び本郷町内の約32,000戸に新聞折り込みしております。私たちは来年度も本年度以上に、市民の皆様へ愛され親しまれる紙面作り邁進してまいります。何卒、三原市及び近郊の各企業の方々のご協力をお願い申し上げます。詳しくは下記の青年会議所事務局までお問い合わせ下さい。

- 連絡先 〒723 三原市皆実町1331-1 三原商工会議所内 (社)三原青年会議所 ☎(0848)63-3515 FAX(0848)62-1141
- 締切り 11月8日(金)

ちょっと一言

●リサイクルできるゴミ行政を

「リサイクルで未来クル」シリーズを興味深く読ませていただいております。昨年、三原市の可燃ゴミの有料化が始まって、疑問に思うことがあります。ゴミ処理シールを貼ってしまえば、リサイクルできるはずの古新聞もゴミになってしまいます。また、スチール

缶もアルミ缶もペットボトルもまとめて分別なく不燃ゴミです。

三原市ではゴミの減量化が進んでいると一応の評価をされているようですが、実際はいかなるものなのでしょうか。ゴミを減らすために燃やして出る煙や煤が、新たな問題になっています。また、ペットボトルには、リサイクルのマークがついていますが、三原市では廃棄処理されているようです。しかし、私たち市民は、行政の行うゴミ処理方

法に従うしかないのが現状ですから、せいぜいスチロールバックや牛乳バックをスーパーに持っていく程度のことしかできません。生協など自主的にリサイクルを進めている団体もあります。新聞や雑誌、テレビなどではリサイクルの特集が目立ちます。市民の認識は高まっている一方で、行政は一歩遅れているように感じています。来年4月には、リサイクル法が施行されます。三原市のゴミ行政は再検討される

必要があるのでは。

(港町・女性)

投稿募集
ちょっと一言
本誌では投稿を募集しています。市民の皆さんの意見などをお聞かせください。お待ちしております。 (四百字程度) 必ず掲載分については粗品を郵送いたします。

〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所
事務局

発行／(社)三原青年会議所 編集／広報委員会
三原市皆実町1331-1 (三原商工会議所内)
TEL (0848) 63-3515 FAX (0848) 62-1141

「やっさもっさ」

親子で一日ふれあえた 私たちのエコロジーライフ

New Gravity
みはら
ドラマチックな出会い 広域交流都市

96 三原JCスローガン
「共創」
今夢は輝き...



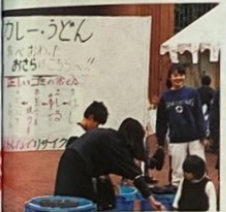
地球のたまごゲーム
卵をひいているのではありません。その国の識字率
をわけて、文字が読めない人の役をしているのです。
しびれて辛かったです。



ペットボトルロケット製作の一幕



ネイチャーゲーム
楽しみながら自然と接し、豊かな感性を得られ
る野外活動です。上は、「動物あてゲーム」、下
は「こうもり とが」をしています。



環境に優しいリサイクルイベント リサイクルアドベンチャーフェスタから

今年2月末から活動してきましたリサイクル懇談会(参加団体:三原市女性会連合会、地球にやさしい三原推進協議会、国際ソロプチミスト三原、三原パイロットクラブ、三原ベンチャークラブ、プレニューネット21、(社)三原青年会議所 順不同敬称略)が、持続可能なリサイクル推進社会を考へてゆくために、まず出来ることからやってみようとして11月10日(日)にリージョンプラザで「リサイクルアドベンチャーフェスタ」を行いました。当日は天候にも恵まれ、一日おとして親子で環境を考えるイベントとなるよう企画が満載でした。



廃油リサイクル



フリーマーケット



環境クイズラリー



ペットボトルロケット競技
この日の最高記録は105m。



牛乳パック変身教室



このイベントの開催に当り、ご協力いただきました協賛企業並びに関係各位に紙面を借りて厚く御礼申し上げます。



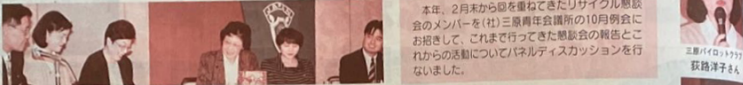
◆三原市が満60歳の誕生日を迎えた。まなびメッセが色を添え、盛大にパースディパーティが開催された。今年通曆を迎えるということは三原市は35年なのか、などとくだらないことを考えていてふと思った。人間なら60にもなると体のどこかにガタがきて不思議はない。三原市の体調はいかがなものだろう。◆広域下水

道の工事が進む。総合福祉健康センター開設や郵便局本局移転等、駅周辺の再開発も進む。貝野沖の漁業補償も決着したと聞く。治療も予防もされているのかも知れない。だが、費用は...。社会保険(国の負担)がどのくらいで、自己負担(市の負担)がどのくらいなのか。下された診断とその治療方法は適切なのだろうか...

◆「ひとにやさしいまち」とは「世代を越え障害を越え、誰もが自己実現しながら安心して暮らせるまち」であるはず。言い換えれば、「誰もが安心して、老いてそして死ぬるまち」であるはず。そして、何よりも「ひとがやさしいまち」でなければならない。

「やっさもっさ」は、1月から11月まで毎月1回3万2千部発行し、新聞折り込みを中心に配布しております。何卒ご愛読ください。

リサイクルで未来クル7 私たちでつくりようエコタウンの設計図



10月例会 懇談会メンバーが集う
今年、2月末から重ねてきたリサイクル懇談会のメンバーを(社)三原青年会議所の10月例会にお招きして、これまで行ってきた懇談会の報告とこれからの活動についてパネルディスカッションを行いました。

地球のたまごゲームに参加した子どもたちに感想を聞いてみました。

●やはり自然や人や動物、食料なども必要と分かりました。(小5、男子)
●とても楽しかった。(小5、女子)
●工場の煙など、人が環境になってかわいそう。(小5、女子)
●地球の北米は、いろいろな動物がいっぱいあったので、いろいろな人が分かれたことで楽しかった。(小5、男子)
●自分たちが得た知識や得た感想を伝えていけるように、排気ガスが少なくなるように。(小5、男子)
●それ以外の部分が気に入らないゲームをして分かった。(小5、男子)
●どの国民とも考えるのじゃなくて、地球人として考えていってほしいという事が分かりました。(小5、男子)
●楽しかった。アニメを見て、ために。(小5、女子)
●アニメを見て、私は自然(自然)など大切にしなければいけないことが分かった。(小5、女子)
●海や川などにゴミを捨てないように。(小5、男子)
●地球がいかに大切なものがよく分かって良かった。(小6、男子)
●未来への約束で、私が生活が楽になるように、動物や植物にも優しくなりたい。(小6、男子)
●地球は自然が壊れているから、もっとリサイクルして、ゴミを海や川に捨てないようにしようと思った。(小6、女子)
●自然も自分のことばかり考えず森林のことでも考えたい。(小6、男子)
●楽しかった。アニメを見て、ために。(小6、女子)
●いろいろな事について知ることができた。(小6、男子)
●世界には、私たちが大切に守らなければならないものがある。(小6、女子)
●自然を大切にしよう。(小6、男子)
●未来への約束を見て、排気ガスが少なくなるように。(小6、男子)

Table with multiple columns listing various shops and services in the region, including addresses and phone numbers.

エイブルアートフォーラム'96から 基調講演「障害と芸術—NIADの取り組みから—」

創造は自分を表す姿
11月15日(金) 於:リージョンプラザ
障害者とともにも先駆的な芸術文化活動に取り組んでいる方々を講師・パネリストとしてお招きして行われたこの国際フォーラム初日は「基調講演」/パネルディスカッションと構成されました。

●創造してゆくことは人間
の尊厳に關する自己の表現である。そのための準備づくりが大切である。
●絵画、陶芸、踊りなどの創作活動は自分を表現する手段。
●アメリカでも30年前は障害者の芸術活動への理解、関心は低かった。しかし、現在、世界のあらゆるところでこの創作活動が発表されるようになってきた。
●世界各地を訪れたが、そのためにNIADには、一人ひとりがかつたりと創作活動ができるスタジオ、アトリエがある。自分の思ったこと、感じたことを自由に表現し、スタッフは、制作をサポートした時だけお手伝い。アトリエの職人スタッフでチャレンジさせる。それが、やがて展示され、評価されること。自分のより一層の感動となり、さらに自分に対する自信が持てるようになるのである。

パネルディスカッション(抜粋)「障害者芸術の可能性」

制作活動が、時間をとおして作る作品
制作活動が、時間をとおして作る作品
制作活動が、時間をとおして作る作品
制作活動が、時間をとおして作る作品



Table with multiple columns listing various shops and services in the region, including addresses and phone numbers.

インターネットライブ
インターネットライブ
インターネットライブ
インターネットライブ

ボードアートによる夢の大連画



ひとにやさしいまちみはらフォーラムより

市制60周年を迎えた三原は、今、保健福祉学園都市の実現に向けて動いています。キーコンセプトの「健康」と「福祉」は超高齢社会となる21世紀の私たちのまちを考えるとゆく上でとても大切なことなのです。健康で幸せに暮らす、この誰もが有する権利。これを芸術的な創作活動から捉えたのが「ひとにやさしいまち・みはらフォーラム」。市制60周年記念協賛事業として11月13日(水)～18日(月)の間「健康と芸術」をテーマに人間の5感に基づくイベントを繰り広げました。



共に創る喜び 共に生きる楽しさ



モニター大募集!!

「やっさもっさも」では来年もモニターを募集いたします。私たち(社)三原青年会議所は市民の皆さまとのコミュニケーションを図り、愛され、親しまれる広報紙を目指しています。アンケートにお答えするご意見、ご感想をお寄せいただくモニターの方を募集いたします。

◆モニター期間
1997年1月号～11月号まで

◆申込み先
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内
(社)三原青年会議所 広報委員会宛
TEL (0848)63-3515
FAX (0848)62-1141

(社)三原青年会議所 新入会員募集

(社)三原青年会議所は現在、三原市及び近隣町村の40歳までの青年約80名(内、女性会員4名)で組織されています。そして、次代を担う青年としての指導力の開発や、「明るい豊かな社会」を構築するための社会開発運動に積極的に取り組んでいます。ぜひ、私たちと一緒に「明るい豊かなまち三原」を目指して活動してみませんか。

◆入会資格
・年齢25～35歳(原則として)
・三原市内及び近隣町村に在住、または勤務されている方。
・性別は問いません。

◆入会方法
・まず規定の入会申込書と会員2名の推薦書を提出していただきます。説明会・面接の後、4月～6月例会の間、仮入会員として青年会議所活動に参加していただき、入会の意志を確認の上、7月に正式入会となります。

◆応募締切
・1997年3月19日(水)
※詳しくは(社)三原青年会議所事務局までお問い合わせください。
〒723 三原市皆実町1331-1
三原商工会議所内

(社)三原青年会議所
会員拡大研修委員会宛
TEL (0848)63-3515
FAX (0848)62-1141

編集後記

本年、「共創」～今、夢を語るときにローガンにひとに優しいまち、環境に優しいまちの姿を市民と皆様と一緒に考えてきました。また、今月行いました「クルアドベンチャーフェスタ、ひとにやさしいまちみはらフォーラム」に参加された皆様、笑顔や真剣な眼差しに、真摯な気持ち、これからも取り組んでゆかねばならないと感ずるはられません。

来年(社)三原青年会議所は創立35周年を迎えます。これからも私たち市民が私たちのまちを創り上げてゆくまちづくりに動いてまいります。皆様の更なるご指導ご鞭撻を賜いますようお願い申し上げます。

1996年度(社)三原青年会議所

理事長 小野 恵
担当理事 松田俊一郎
広報委員長 磯根淳志
副委員長 金谷有紀子
委員 宇佐伸次 宇野 司 須崎 隆
平木哲也 松浦弘路